令和6(2024)年度
年間指導・評価計画

第1学年

令和6年7月

砧の学び舎　世田谷区立砧中学校

月	教材名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4月	「朝のリレー」 言葉に出会うために 「野原はうたう」	・言葉の描く情景について、理解を深めている。 →朝の訪れる仕組みを踏まえて説明できる。 ・音声の働きや仕組みについて，理解を深めている。 →速さ，声の強弱，間の取り方，言葉の調子，声の高さを工夫している。		音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、小学校での学習を生かして音読しようとしている。
	学びをひらく 「シンシュン」	・情景や心情を表す表現に応じて，音読のしかたを工夫している。 事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 →登場人物の心情や行動を表す言葉に着目して作品を読み進めている。	・「読むこと」において，場面の展開や登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写を基に捉えている。 →場面ごとに会話や描写を整理して，登場人物の心情や関係の変化を捉えている。	場面の展開について，描写を基に積極的に捉え，学習課題に沿って感想を交流しようとしている。
5月	情報を的確に聞き取る	・比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め，それらを使っている。 →5W1Hに注意して，キーワードとなる言葉を書き留め，番号や記号を用いて整理している。	・「話すこと・聞くこと」において，目的や場面に応じて，日常生活の中から話題を決め，集めた材料を整理し，伝え合う内容を検討している。 →日常の話題について，情報を整理し，聞き取る内容を考えている。情報を的確に聞き取り，要点を押さえてメモしている。 →「話すこと・聞くこと」において，必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え，共通点や相違点などを踏まえて，自分の考えをまとめている。	進んで記録したり質問したりしながら話の内容を捉え，学習課題に沿ってメモを取ろうとしている。
	季節のしおり　春	・事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 →春に関わる言葉にふれ，それぞれの春の情景を想像している。		伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして，積極的に語感を磨き，言語文化を大切にしようとしている。
	情報整理のレッスン 比較・分類	比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め，それらを使っている。 →情報の整理のしかたを理解し，情報を比較したり，分類したりしている。		学習課題に沿って，積極的に情報の整理のしかたについて理解を深め，それらを使おうとしている。
	情報を整理して書こう わかりやすく説明する	比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め，それらを使っている。 →集めた情報を，観点に沿って比較したり，共通点を見つけて分類したりして整理している。	「書くこと」において，目的や意図に応じて，日常生活の中から題材を決め，集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にしている。 →目的や相手を意識して，情報を集めて整理し，説明の文章の構成を考えている。	集めた材料を粘り強く整理し，学習の見通しをもってわかりやすく説明しようとしている。
	漢字の組み立てと部首 漢字に親しもう1	小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え，その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また，学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き，文や文章の中で使っている。 →漢字の組み立てと部首について理解し，漢和辞典を使って調べている。		学習課題に沿って，積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
6月	ダイコンは大きな根？	比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め，それらを使っている。 →本文中で比較がどのように使われているかを理解している。	「読むこと」において，文章の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え，要旨を把握している。 →「問い」と「答え」から中心的な部分を捉え，筆者の主張を理解している。	文章の中心的な部分と付加的な部分について積極的に捉え，学習課題に沿って筆者の工夫を伝え合おうとしている。
	ちょっと立ち止まって	原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 →筆者の主張と事例との関係を理解している。	「読むこと」において，文章の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え，要旨を把握している。 →序論・本論・結論の段落のまとまりに着目し，要旨を捉えている。	進んで要旨を把握し，学習の見通しをもって考えたことを伝え合おうとしている。
	思考のレッスン1 意見と根拠	原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 → 説得力のある根拠や，意見と根拠の結び付きについて理解している。		学習課題に沿って，積極的に意見と根拠の関係について理解しようとしている。
	話の構成を工夫しよう 好きなことをスピーチで紹介する	音声の働きや仕組みについて，理解を深めている。 →声の大きさ，話す速さ，間の取り方などに注意しながらスピーチをしている。	・「話すこと・聞くこと」において，目的や場面に応じて，日常生活の中から話題を決め，集めた材料を整理し，伝え合う内容を検討している。 →聞き手を意識して話題を決め，話の内容を選んで整理している。 ・「話すこと・聞くこと」において，自分の考えや根拠が明確になるように，話の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などに注意して，話の構成を考えている。 →聞き手を想定し，伝えたいことが明確になるように，構成を考え，話す順番を工夫している。	話の構成を粘り強く考え，学習の見通しをもってスピーチをしようとしている。
	漢字に親しもう2	小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え，その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また，学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き，文や文章の中で使っている。 →小学校で学習した漢字の熟語を使って文章を作り，中学校で学習する漢字の読み方について理解している。		学習課題に沿って，積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
	文法への扉1 言葉のまとまりを考えよう	単語の類別について理解している。 →文法の必要性を知り，言葉の単位とその働きについて理解している。		単語の類別を理解するために，今までの学習を生かして，積極的にその前提となる言葉の単位について理解しようとしている。

月	教材名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	情報を集めよう 情報を読み取ろう 情報を引用しよう	比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかた，引用のしかたや出典の示し方について理解を深め，それらを使っている。 →グラフや文章の中の情報を関連づけて情報を整理し，引用のしかたや出典の示し方を理解している。	・「書くこと」において，目的や意図に応じて，日常生活の中から題材を決め，集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にしている。 →調べたいテーマについて，本やインターネットを活用して情報を集め，整理し，伝えたいことを明らかにして書いている。 ・「読むこと」において，目的に応じて必要な情報に着目して要約し，内容を解釈している。 →必要な情報に着目して要約し，内容を理解している。	引用のしかたや出典の示し方について積極的に理解を深め，学習課題に沿ってそれらを使おうとしている。
7月	詩の世界 詩を作ろう	・事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 →詩の中の語句の意味を捉えながら，語感を磨き，語彙を豊かにしている。 ・比喩，反復，倒置，体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。 →表現の技法を理解し，表現を工夫して詩を書いている。	・「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。 →詩に描かれている情景を想像し，表現の効果を考えている。 ・「書くこと」において，根拠を明確にしながら，自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 →自分の思いが読み手に伝わるように，言葉や表現を工夫して詩を書いている。	文章の構成や展開，表現の効果について積極的に考え，学習の見通しをもって詩を創作しようとしている。
	比喩で広がる言葉の世界	比喩などの表現の技法を理解し使っている。 →文中で使われている比喩の文脈上の意味を理解している。	「読むこと」において，文章の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え，要旨を把握している。 →各段落の役割を理解し，要旨を捉えている。	進んで要旨を把握し，学習課題に沿って言葉について考えを深めようとしている。
	言葉1 指示する語句と接続する語句	指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。 →指示する語句と接続する語句の役割を理解している。		今までの学習を生かして，積極的に指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めようとしている。
	言葉を集めよう もっと「伝わる」表現を目ざして	事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 →言葉を集め，似た意味の言葉や修飾する言葉を考え，伝えたいことに合う的確な言葉を探している。		今までの学習を生かして，積極的に事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，話や文章の中で使おうとしている。
	読書を楽しむ	読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。 →さまざまな読書の楽しみ方について理解し，読書が知識を得たり，新しいものの見方や考え方を知ったり，自分の考えを広げたりすることに役立っていることを理解している。		読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを進んで理解し，今までの学習を生かして本の魅力や感想を伝え合おうとしている。
	本の中の中学生	読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。 →読書が，知識を得たり，新しいものの見方や考え方を知ったり，自分の考えを広げたりすることに役立っていることを理解している。	「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。 →文章を読み，理解したことを基に，自分の考えを形成している。	文章を読んで理解したことに基づいて，積極的に自分の考えを確かなものにし，学習課題に沿って本を読んで考えたことを伝え合おうとしている。
	季節のしおり　夏	事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 →夏に関わる言葉にふれ，それぞれの夏の情景を想像している。		伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして，積極的に語感を磨き，言語文化を大切にしようとしている。
9月	大人になれなかった弟たちに……	読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。 →戦時中という時代背景や，その中で暮らす人々の生活苦を理解している。	「読むこと」において，場面の展開や登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写を基に捉えている。 →描写に着目して，登場人物の行動や心情の変化を捉えている。	登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写を基に積極的に捉え，学習の見通しをもって朗読しようとしている。
	星の花が降るころに	比喩，反復，倒置，体言止めなどの表現の技法を理解している。 →様子や動きを何かにたとえた表現を探し，どのような情景や気持ちをたとえているのか考えている。	「読むこと」において，場面と場面，場面と描写などを結び付けたりして，内容を解釈している。 →場面ごとの状況や，場面と人物などの描写を結び付けて，内容を読み深めている。	進んで場面と場面，場面と描写などを結び付けて，内容を解釈し，学習の見通しをもって考えを伝え合おうとしている。
	聞き上手になろう 質問で話を引き出す	音声の働きや仕組みについて，理解を深めている。 →話す速度や音量，言葉の調子や間の取り方などに注意しながらスピーチをしている。	「話すこと・聞くこと」において，必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え，共通点や相違点などを踏まえて，自分の考えをまとめている。 →話し手のスピーチに耳を傾け，聞いたことを基に，質問のしかたを工夫して聞き，対話をしながら話を十分に理解しようとしている。	進んで記録したり質問したりしながら，話の内容を捉え，今までの学習を生かして話を引き出そうとしている。
	項目を立てて書こう 案内文を書く	比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め，それらを使っている。 →情報を項目ごとに整理することを理解し，案内文の作成に生かしている。	「書くこと」において，目的や意図に応じて，日常生活の中から題材を決め，集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にしている。 →伝えたい事柄・相手に応じて，必要な情報が明確に伝わるように，項目ごとに整理して案内文を書いている。	集めた材料を積極的に整理し，学習課題に沿って案内文を書こうとしている。
	［推敲］読み手の立場に立つ	事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 →正確でわかりやすい表現に書き改めている。	「書くこと」において，読み手の立場に立って，表記や語句の用法，叙述のしかたなどを確かめて，文章を整えている。 →読み手の立場に立って，誤記はないか，表現は適切か，伝える情報が正確にわかりやすく書けているかなどを検討している。	粘り強く文章を整え，学習課題に沿って案内文を推敲しようとしている。
	言葉2　方言と共通語	共通語と方言の果たす役割について理解している。 →共通語と方言の役割や特徴について理解している。		今までの学習を生かして，積極的に共通語と方言の果たす役割について理解しようとしている。
	漢字2　漢字の音訓	小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え，その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また，学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き，文や文章の中で使っている。 →漢字の音・訓について理解し，熟語を正しく読んだり，同じ熟語の音・訓の読み方を使って短い文を作ったりしている。		学習課題に沿って，積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。

月	教材名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
10月	「言葉」をもつ鳥，シジュウカラ	原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 →筆者がどのような事実を基にどのような仮説を立てたかについて，理解している。	「読むこと」において，文章の構成や展開について，根拠を明確にして考えている。 →筆者の意見と，それを支える根拠との関係を考えている。	文章の構成や展開について粘り強く考え，学習の見通しをもって考えたことを文章にまとめようとしている。
	思考のレッスン2 原因と結果	原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 →原因と結果がどうつながっているか整理し，二つの関係について理解している。		今までの学習を生かして，積極的に原因と結果の関係について理解しようとしている。
	根拠を示して説明しよう 資料を引用してレポートを書く	比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかた，引用のしかたや出典の示し方について理解を深め，それらを使っている。 →情報を整理し，自分の考えを裏づける資料やデータを選び，出典の示し方に気をつけながら引用している。	・「書くこと」において，書く内容の中心が明確になるように，段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 →自分の考えに説得力をもたせるようなレポートの構成を考えている。 ・「書くこと」において，根拠を明確にしながら，自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 →自分の考えを裏づける資料やデータを選び，アンケートで得られた情報を適切に関連づけて，考察を導き出している。	文章の構成や展開を粘り強く考え，学習の見通しをもってレポートを作成しようとしている。
	漢字に親しもう3	小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え，その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また，学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き，文や文章の中で使っている。 →小学校で学習した漢字を使って文章を作り，中学校で学習する漢字の読み方について理解している。		学習課題に沿って，積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
	[話し合い] 話し合いの展開を捉える	意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 →「上達のポイント」にある「根拠を述べる」「前の人の意見を受けて話す」「自分の意見と比較しながら聞く」「意見を整理する」「話がそれたときは元の話題に戻す」を理解している。	「話すこと・聞くこと」において，話題や展開を捉えながら話し合い，互いの発言を結び付けて考えをまとめている。 →話題や展開を捉えながら話し合うために気をつけることを理解し，課題に沿って発言内容を考えている。	進んで話題の展開を捉え，学習課題に沿って話し合いにおける発言のしかたについて考えようとしている。
11月	話題や展開を捉えて話し合おう グループ・ディスカッションをする	意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 →自分の考えをまとめる際に，意見に対する根拠を考えている。	「話すこと・聞くこと」において，話題や展開を捉えながら話し合い，互いの発言を結び付けて考えをまとめている。 →話し合いの話題や展開を捉え，互いの発言を結び付けながら考えをまとめている。	積極的に互いの発言を結び付けて考えをまとめ，学習の見通しをもってグループ・ディスカッションをしようとしている。
	音読を楽しもう　大阿蘇	事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 →詩の言葉がどのように使われているか考えて，朗読をしている。	「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。 →繰り返しの表現や繰り返しながら変化している表現などに着目しながら考えている。	進んで表現の効果について考え，今までの学習を生かして朗読しようとしている。
	季節のしおり　秋	事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 →秋に関わる言葉にふれ，それぞれの秋の情景を想像している。		伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして，積極的に語感を磨き，言語文化を大切にしようとしている。
	音読を楽しもう　いろは歌 古典の世界	・音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り，古文を音読し，古典特有のリズムを通して，古典の世界に親しんでいる。 →言葉の調子や間の取り方などを意識して音読している。 ・古典にはさまざまな種類の作品があることを知っている。 →小学校から親しんできた古典の作品を思い起こし，古典にはさまざまな種類の作品があることを理解している。		古典にはさまざまな種類の作品があることを積極的に知り，今までの学習を生かして古文を音読しようとしている。
	蓬莱の玉の枝 ―「竹取物語」から	音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り，古文を音読し，古典特有のリズムを通して，古典の世界に親しんでいる。 →音読に必要な文語のきまり，古文特有のリズムについて理解し，その世界に親しんでいる。	「読むこと」において，場面の展開や登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写を基に捉えている。 →「蓬莱の玉の枝」に登場する人々の関係や思いに着目して読み，現代の自分たちと比べ，古典の世界と現代の人々に共通する部分を考えている。	進んで古文を音読し，学習課題に沿って描かれている古典の世界を想像しようとしている。
	今に生きる言葉 [書く]故事成語を使って体験文を書こう	音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り，漢文を音読し，古典特有のリズムを通して，古典の世界に親しんでいる。 →音読に必要な文語のきまり，漢文特有のリズムや言い回しなどについて理解している。	・「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。 →「矛盾」や，「推敲」「蛇足」「四面楚歌」の基になった故事を調べ，どんな意味に使われるようになったか説明している。 ・「書くこと」において，書く内容の中心が明確になるように，段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 →「矛盾」と自分の体験とを重ねて，書く内容の中心が明確になるように文章の展開や構成を考えている。	積極的に漢文を音読し，今までの学習を生かして故事成語を使った文章を書こうとしている。
	「不便」の価値を見つめ直す [書く]根拠を明確にして，意見をまとめよう	・原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 →意見と根拠の関係に着目して，必要な情報を取り出し，整理している。 ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかた，引用のしかたや出典の示し方について理解を深め，それらを使っている。 →要約するための情報の整理のしかたを理解し，自分の考えをまとめるときに要約や引用を明確に示している。	・「読むこと」において，目的に応じて必要な情報に着目して要約し，内容を解釈している。 →目的に沿って必要な情報を結び付け，要約している。 ・「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。 →賛成か反対か，立場を明確にして，筆者の主張に対する自分の考えをまとめている。 ・「書くこと」において，根拠を明確にしながら，自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 →立場を明確にして，自分の考えの根拠となる事例を挙げながら，意見をまとめて書いている。	積極的に必要な情報に着目して要約し，自分の考えを文章にまとめようとしている。

月	教材名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
12月	助言を自分の文章に生かそう 作品の書評を書く	読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。 →書評を書き，助言し合う活動を通して，読書の意義を理解している。	「書くこと」において，根拠の明確さなどについて，読み手からの助言などを踏まえ，自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 →読み手からの助言を踏まえて，自分の書いた書評のよい点や改善点を見つけている。	読み手からの助言などを踏まえ，自分の文章のよい点や改善点を進んで見いだし，学習課題に沿って書評を書き，助言し合おうとしている。
	漢字に親しもう4	小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え，その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また，学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き，文や文章の中で使っている。 →小学校で学習した漢字を使って文章を作り，中学校で学習する漢字の読み方について理解している。		学習課題に沿って，積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
	文法への扉2 言葉の関係を考えよう	単語の類別について理解している。 →「文節どうしの関係」「連文節」「文の組み立て」について，理解を深めている。		単語の類別を理解するために，今までの学習を生かして，積極的にその前提となる文の組み立てについて理解しようとしている。
	考える人になろう 君たちはどう生きるか たのしい制約 読書案内　本の世界を広げよう	読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。 →読書の意義（＝読書が知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つこと）を理解している。	「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。 →筆者のものの見方や考え方が表れている部分に線を引き，考えたことをグループで発表し合う活動を通して，自分の理解を確かなものにしている。	読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを積極的に理解し，今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。
	季節のしおり　冬	事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 →冬に関わる言葉にふれ，それぞれの冬の情景を想像している。		伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして，積極的に語感を磨き，言語文化を大切にしようとしている。
1月	少年の日の思い出	事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 →場面描写の言葉や登場人物の心情を表す言葉に着目している。	・「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。 →時間・場所・出来事・語り手に着目して作品の構成や展開を捉えたり，具体的な表現を挙げてその効果について自分の考えをまとめたりしている。 ・「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。 →登場人物の考え方や感じ方について，自分の考えをもっている。 ・「書くこと」において，書く内容の中心が明確になるように，段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 →別の人物を選び，その人物の心情や行動が明確になるように構成や展開を工夫して書いている。	文章の構成や展開，表現の効果について積極的に考え，学習の見通しをもって別の人物の視点から文章を書き換えようとしている。
	漢字に親しもう5	小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え，その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また，学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き，文や文章の中で使っている。 →小学校で学習した漢字を使って文章を作り，中学校で学習する漢字の読み方について理解している。		学習課題に沿って，積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
	文法への扉3 単語の性質を見つけよう	単語の類別について理解している。 →「単語の分類」「品詞」「体言と用言」について，理解を深めている。		今までの学習を生かして，積極的に単語の類別について理解しようとしている。
	随筆二編	事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 →「空の描写」や「父親とのやりとり」がどのように表現されているかを理解している。	「読むこと」において，場面と場面，場面と描写などを結び付けて，内容を解釈している。 →場面の展開や描写に着目しながら，筆者の「空」についての思いや「父親」への思いを捉えている。	進んで場面と場面，場面と描写などを結び付けて，内容を解釈し，今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。
2月	構成や描写を工夫して書こう 体験を基に随筆を書く	事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 →体験や思いを伝えるために，情景や心情を表す言葉を適切に選んで使っている。	・「書くこと」において，書く内容の中心が明確になるように，段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 →読み手に状況がイメージできるように，書く内容の中心が伝わるように，構成を工夫している。 ・「書くこと」において，根拠を明確にしながら，自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 →書きだしや結び，出来事を，言葉を吟味し，描写を工夫して書いている。	粘り強く文章の構成や展開を考え，学習の見通しをもって随筆を書こうとしている。
	言葉3　さまざまな表現技法	比喩，反復，倒置，体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。 →比喩，反復，倒置，体言止めなどの表現の技法を理解している。		積極的に比喩，反復，倒置，体言止めなどの表現の技法を理解し，学習課題に沿ってそれらを使おうとしている。
	漢字3　漢字の成り立ち 漢字に親しもう6	小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え，その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また，学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き，文や文章の中で使っている。 →漢字の成り立ちについて理解し，漢和辞典を使って調べている。		学習課題に沿って，積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。

月	教材名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
3月	一年間の学びを振り返ろう 要点をフリップにまとめ，発表する	・音声の働きや仕組みについて，理解を深めている。 →声の大きさ，話す速さ，間の取り方などに注意しながら発表をしている。 ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかた，引用のしかたや出典の示し方について理解を深め，それらを使っている。 →情報の整理のしかたを理解し，要点をわかりやすくフリップにまとめている。	・「話すこと・聞くこと」において，相手の反応を踏まえながら，自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。 →聞き手や場に応じて，発表の言葉や表現を変えるなどの工夫をしている。 ・「書くこと」において，目的や意図に応じて，日常生活の中から題材を決め，集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にしている。 →「観点」に見合った情報を集め整理し，内容が伝わる端的な言葉をフリップに書いている。	集めた材料を積極的に整理し，今までの学習を生かして要点をフリップにまとめ，発表しようとしている。
	さくらの　はなびら	比喩，反復，倒置，体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。 →詩に用いられている表現の技法を理解し使っている。	「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。 →詩の解釈を通して理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。	文章を読んで理解したことに基づいて，積極的に自分の考えを確かなものにし，考えたことを伝え合おうとしている。
	学習を振り返ろう	・比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかた，引用のしかたや出典の示し方について理解を深め，それらを使っている。 →曲名と歌の一節を引用する方法を理解している。 ・共通語と方言の果たす役割について理解している。 →課題にある方言の例を読み，共通語と方言の果たす役割について理解している。	・「読むこと」において，文章の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え，要旨を把握している。 →温暖化による流氷の減少が，環境に与える影響について，網走気象台の観測記録からわかった事実を二つに分けて書いている。 ・「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。 →「……という警告。」で終わる形になるように，筆者の示した情報と自分の考えを結び付けて書いている。 ・「話すこと・聞くこと」において，相手の反応を踏まえながら，自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。 →話すときは，聞き手の反応を踏まえて，伝えたいことが伝わるように表現を工夫している。 ・「書くこと」において，根拠を明確にしながら，自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 →卒業式で歌ったり聞いたりしたい歌について，自分の思いや考えを繰り返すだけでなく，根拠となる事例を挙げて文章を書いている。	今までの学習を生かして，それぞれの学習課題に粘り強く取り組もうとしている。

令和６年度　第１学年　数　学　　１学期　１２４　世田谷区立砧中学校

	指導内容	観点別評価基準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
４月 ５月 ６月 ７月	０章　算数から数学へ １　整数の世界	・自然数，素数，素因数分解の意味を理解している。 ・素因数分解の一意性を理解し，自然数を素因数分解することができる。	・自然数をいくつかの数の積で表すことにより，整数の性質を見いだし表現することができる。	・自然数をいくつかの数の積で表すことにより，整数の性質を見いだそうとしている。
	１章　正負の数 １　正負の数 ２　加法と減法 ３　乗法と除法 ４　正負の数の利用	・正負の数の必要性と意味を具体的な場面と結び付けて理解している。 ・正負の数の大小関係や絶対値の意味を理解している。 ・正負の数の四則計算をすることができる。 ・具体的な場面で正負の数を用いて表したり処理したりすることができる。	・算数で学習した数の四則計算と関連づけて，正負の数の四則計算の方法を考察し表現することができる。 ・数の集合と四則計算の可能性について捉え直すことができる。 ・正負の数を活用して様々な事象における変化や状況を考察し表現することができる。	・正負の数の必要性と意味を考えようとしている。 ・正負の数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・正負の数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
	２章　文字と式 １　文字を使った式 ２　文字式の計算 ３　文字式の利用	・文字を用いることの必要性と意味を理解している。 ・文字を用いた式における積や商の表し方を知っている。 ・文字を用いた式の文字に数を代入して，その式の値を求めることができる。 ・簡単な１次式の計算をすることができる。 ・数量の関係や法則などを，文字を用いた式に表すことができることを理解している。 ・数量の関係や法則などを，文字を用いた式を用いて表したり，読み取ったりすることができる。	・具体的な場面と関連づけて，１次式の加法と減法の計算の方法を考察し表現することができる。 ・文字を用いた式を活用して，具体的な事象を考察し表現することができる。	・文字を用いることの必要性と意味を考えようとしている。 ・文字を用いた式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・文字を用いた式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
	３章　方程式 １　方程式とその解き方	・方程式の必要性と意味を理解している。 ・方程式の解や等式の性質，移項の意味を理解している。 ・等式の性質を用いて方程式を解くことができる。 ・移項の考えを用いて方程式を解くことができる。 ・簡単な１次方程式，比例式を解くことができる。	・等式の性質をもとにして，１次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・方程式において，移項できる理由を等式の性質をもとにして考察し表現することができる。	・方程式の必要性と意味を考えようとしている。 ・正負の数や文字を使った式で学んだことを生かして，方程式を効率的に解く方法を検討している。 ・方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
評価基準	B：おおむね満足できる基準	・正負の数の必要性や意味、文字を用いることの必要性や意味を理解し、正負の数の四則計算をしたり数量関係を文字を用いた式で表したり、式の意味を読み取ったりすることができる。 ・方程式の基礎的な知識や技能をよく身に付けている。	・正負の数や文字を用いた式、方程式についての基礎的・基本的な知識及び技能を活用しながら、事象を見通しをもって論理的に考察し表現する。	・様々な事象を正負の数や文字、方程式でとらえたり、それらの性質や関係を見出したりするなど、数学的に考え表現することに関心をもっている。
	A：十分満足できる基準	・正負の数を用いて事象を式で表現や処理をしたり、文字を用いた式の計算をしたりするなどの知識や技能を身に付けている。 ・方程式の基礎的な知識や技能を十分身に付けている。	・考察の過程を振り返って考えを深めたりするなど、数学的な見方や考え方を身に付けている。	・意欲的に数学の問題の解決に活用して考えたり判断したりしようとしている。
評価方法		・定期考査 ・小テスト ・授業の観察 ・ワーク ・レポート	・定期考査 ・小テスト ・授業の観察 ・ワーク ・レポート	・定期考査 ・小テスト ・授業の観察 ・ワーク ・レポート

令和６年度　第１学年　数　学　　２学期　１２４　世田谷区立砧中学校

	指導内容	観点別評価基準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
９月 １０月 １１月 １２月	３章　方程式 ２　１次方程式の利用	・事象の中の数量やその関係に着目し，１次方程式をつくることができる。 ・１次方程式を用いて具体的な場面の問題解決を行うときの，解の吟味の意味と必要性を理解している。	・具体的な場面の問題において，１次方程式を活用し，問題を解決することができる。 ・具体的な場面の問題において，解を吟味して解答としてよいことを判断することができる。	・方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
	４章　比例と反比例 １　関数と比例・反比例 ２　比例の性質と調べ方 ３　反比例の性質と調べ方 ４　比例と反比例の利用	・関数関係の意味を理解している。 ・比例，反比例について理解している。 ・比例，反比例を表，式，グラフなどに表すことができる。	・比例，反比例として捉えられる２つの数量について，表，式，グラフなどを用いて調べ，それらの変化や対応の特徴を見いだすことができる。 ・比例，反比例を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。	・関数関係の意味や比例，反比例について考えようとしている。 ・比例，反比例について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・比例，反比例を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
	５章　平面図形 １　図形の移動 ２　基本の作図 ３　おうぎ形	・平行移動，対称移動及び回転移動について理解している。 ・平面図形に関する用語や記号の意味と使い方を理解している。 ・角の二等分線，線分の垂直二等分線，垂線などの基本的な作図の方法を理解している。 ・図形の移動や基本的な作図の方法を理解している。 ・おうぎ形の弧の長さと面積を求めることができる。	・図形の移動に着目し，２つの合同な図形の関係について考察し表現することができる。 ・線対称な図形の性質をもとにして，基本的な作図の方法を考察し表現することができる。 ・図形の移動や基本的な作図を具体的な場面で活用することができる。	・平面図形の性質や関係を捉えることの必要性と意味を考えようとしている。 ・平面図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・図形の移動や基本的な作図を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
	６章　空間図形 １　いろいろな立体	・空間における直線や平面の位置関係を理解している。	・空間図形を直線や平面図形の運動によって構成されるものと捉えることができる。	・平面図形や空間図形の性質や関係を捉えることの必要性と意味を考えようとしている。 ・平面図形や空間図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。
評価基準	B：おおむね満足できる基準	・方程式や関数の基礎的な知識や技能をよく身に付けている。 ・平面図形や空間図形の基礎的な知識や技能をよく身に付けている。	・方程式や関数についての基礎的・基本的な知識及び技能を活用しながら、事象を見通しをもって論理的に考察し表現する。 ・平面図形やいろいろな立体についての基礎的・基本的な知識及び技能を活用しながら、事象を見通しをもって論理的に考察し表現する。	・様々な事象を方程式や関数でとらえたり、それらの性質や関係を見出したりするなど、数学的に考え表現することに関心をもっている。 ・様々な事象を平面図形や空間図形でとらえたり、それらの性質や関係を見出したりするなど、数学的に考え表現することに関心をもっている。
	A：十分満足できる基準	・方程式や関数の基礎的な知識や技能を十分身に付けている。 ・平面図形や空間図形の基礎的な知識や技能を十分身に付けている。	・考察の過程を振り返って考えを深めたりするなど、数学的な見方や考え方を身に付けている。 ・考察の過程を振り返って考えを深めたりするなど、数学的な見方や考え方を身に付けている。	・意欲的に数学の問題の解決に活用して考えたり判断したりしようとしている。
評価方法		・定期考査 ・小テスト ・授業の観察 ・ワーク ・レポート	・定期考査 ・小テスト ・授業の観察 ・ワーク ・レポート	・定期考査 ・小テスト ・授業の観察 ・ワーク ・レポート

	指導内容	観点別評価基準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
１月 ２月 ３月	６章　空間図形 ２　立体の見方と調べ方 ３　立体の体積と表面積	・立体図形の展開図や投影図について理解している。 ・柱体や錐体，球の表面積と体積を求めることができる。	・空間図形を平面上に表現して平面上の表現から空間図形の性質を見いだすことができる。 ・立体図形の表面積や体積の求め方を考察し表現することができる。	・空間図形の性質や関係を捉えることの必要性や意味を考えようとしている。 ・空間図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。
	７章　データの分析と活用 １　データの整理と分析 ２　データの活用 ３　ことがらの起こりやすさ ☆総合演習	・ヒストグラムや相対度数などの必要性と意味を理解している。 ・累積度数, 累積相対度数の必要性と意味を理解している。 ・代表値や範囲の必要性と意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを表やグラフに整理することができる。 ・多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性と意味を理解している。	・目的に応じてデータを収集して分析し，そのデータの分布の傾向を読み取り，批判的に考察し判断することができる。 ・多数の観察や多数回の試行の結果をもとにして，不確定な事象の起こりやすさの傾向を読み取り表現することができる。	・ヒストグラムや相対度数の必要性や意味を考えようとしている。 ・ヒストグラムや相対度数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・ヒストグラムや相対度数を活用した問題解決の過程を振り返って検討したり，多面的に捉え考えようとしたりしている。 ・多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性や意味を考えようとしている。 ・多数の観察や多数回の試行によって得られる確率について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。
評価基準	B：おおむね満足できる基準	・空間図形の基礎的な知識や技能をよく身に付けている。 ・資料の整理の基礎的な知識や技能をよく身に付けている。	・空間図形についての基礎的・基本的な知識及び技能を活用しながら、事象を見通しをもって論理的に考察し表現する。 ・ヒストグラムや代表地などについての基礎的・基本的な知識及び技能を活用しながら、事象を見通しをもって論理的に考察し表現する。	・様々な事象を空間図形でとらえたり、それらの性質や関係を見出したりするなど、数学的に考え表現することに関心をもっている。 ・資料を収集して整理したり、その傾向を読み取ったりするなど、数学的に考え表現することに関心をもつ。
	A：十分満足できる基準	・空間図形の基礎的な知識や技能を十分身に付けている。 ・資料の整理の基礎的な知識や技能を十分身に付けている。	・考察の過程を振り返って考えを深めたりするなど、数学的な見方や考え方を身に付けている。	・意欲的に数学の問題の解決に活用して考えたり判断したりしようとしている。
評価方法		・定期考査 ・小テスト ・授業の観察 ・ワーク ・レポート	・定期考査 ・小テスト ・授業の観察 ・ワーク ・レポート	・定期考査 ・小テスト ・授業の観察 ・ワーク ・レポート

2024 年度　1年理科　年間指導計画・評価計画　各週＜理科1＞を2.5時間、＜理科2＞を0.5時間、並行して学習する

124 世田谷区立砧中学校

月	年間指導計画		観点別評価		
	＜理科1＞	＜理科2＞	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4月 5月 6月 7月	単元1　生物の世界 1章　身近な生物の観察 2章　植物のなかま 3章　動物のなかま 単元2　物質のすがた 1章 いろいろな物質	単元4　大地の変化 1章　火山	＜理科1＞ いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら，生物の観察，生物の特徴と分類の仕方について，植物の体の共通点と相違点について，動物の体の共通点と相違点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら，身のまわりの物質とその性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 ＜理科2＞ 大地の成り立ちと変化を地表に見られる様々な事物・現象と関連付けながら，火山活動や火成岩と地球内部の働きについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	＜理科1＞ 生物の観察と分類の仕方について，植物の体の共通点と相違点について，動物の体の共通点と相違点についての観察，実験などを通して，いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに，生物分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。 物質のすがたについて，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，物質の性質における規則性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。 ＜理科2＞ 火山について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，地下のマグマの性質と火山の形との関係性などを見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	＜理科1＞ 生物の観察と分類の仕方、植物の体の共通点と相違点、動物の体の共通点と相違点に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。 物質のすがたに関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。 ＜理科2＞ 火山に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
評価基準	Ｂ ： おおむね満足できる。 Ａ ： 十分満足できる。		学習内容に対して基本的な知識を身につけている。 観察・実験の基本操作が正確にでき、記録やスケッチのしかたなどを習得している。 基本的な知識を確実に身につけ、関連した式で表したり、身近な例を挙げたりして説明することができる。	観察・実験の基本操作が正確にでき、記録やスケッチのしかたなどを習得し、結果を表などにまとめられる。 的確な観察・実験の操作、記録やスケッチのしかたなどを習得し、自らの考えを加えた観察・実験記録を作成したり説明できる。要因や規則性を見いだして考察することができる。	学校の周辺に生活している生物の観察に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。 習得した知識を活用して，植物のつくりや形状などの共通点に基づいた分類表や検索表を作成に向け，科学的に探究している。
おもな評価資料と評価方法			・定期考査や小テスト ・実験・観察のレポート ・ワークシート等の課題 ・授業への取り組み	・定期考査や小テスト ・実験・観察のレポート ・ワークシート等の課題 ・授業への取り組み	・授業への取り組み ・ワークシートや問題集への取り組み ・実験・観察のレポート ・小テスト

2024 年度　1年理科　年間指導計画・評価計画　各週＜理科1＞を2.5時間、＜理科2＞を0.5時間、並行して学習する

124 世田谷区立砧中学校

月	年間指導計画		観点別評価		
	＜理科1＞	＜理科2＞	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
9月 10月 11月 12月	単元2　物質のすがた 2章 気体の発生と性質 3章　物質の状態変化 4章　水溶液単元3 単元3　身近な物理現象 1章　光の性質	単元4　大地の変化 2章　地震	＜理科1＞ 身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら，気体の発生と性質について，状態変化と熱，物質の融点と沸点について，水溶液についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 光に関する事物・現象を日常生活や社会と関連付けながら，光の反射や屈折，凸レンズの働きについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 ＜理科2＞ 大地の成り立ちと変化を地表に見られる様々な事物・現象と関連付けながら，地震の伝わり方と地球内部の働きについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	＜理科1＞ 気体の発生と性質について，状態変化について，水溶液について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，物質の性質における規則性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。 光について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，光の反射や屈折，凸レンズの働きの規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。 ＜理科2＞ 地震について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，揺れの大きさや伝わり方の気息性などを見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	＜理科1＞ 気体の発生と性質，状態変化，水溶液に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。 光に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。 ＜理科2＞ 地震に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
評価基準	Ｂ ： おおむね満足できる。 Ａ ： 十分満足できる。		学習内容に対して基本的な知識を身につけている。 観察・実験の基本操作が正確にでき、記録やグラフの書き方などを習得している。 基本的な知識を確実に身につけ、関連した式で表したり、身近な例を挙げたりして説明することができる。	観察・実験の基本操作が正確にでき、記録のしかたなどを習得し、結果を表やグラフなどでまとめることができる。 的確な観察・実験の操作、記録のしかたなどを習得し、自らの考えを加えた観察・実験記録を作成したり説明できる。要因や規則性を見いだして考察することができる。	他者との対話を通して，身のまわりのものがどのような物質でできているか，振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。光が進むときの事物・現象に進んで関わり，振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。 さらに他の現象などと関連づけて考え、見通しをもって説明しようとしている。
おもな評価資料と評価方法			・定期考査や小テスト ・実験・観察のレポート ・ワークシート等の課題 ・授業への取り組み	・定期考査や小テスト ・実験・観察のレポート ・ワークシート等の課題 ・授業への取り組み	・授業への取り組み ・ワークシートや問題集への取り組み ・実験・観察のレポート ・小テスト

2024 年度　1年理科　年間指導計画・評価計画　各週＜理科1＞を2.5時間、＜理科2＞を0.5時間、並行して学習する

124 世田谷区立砧中学校

月	年間指導計画		観点別評価		
	＜理科1＞	＜理科2＞	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1月 2月 3月	単元3　身近な物理現象 2章　音の性質 3章　力のはたらき 単元4　大地の変化 4章　大地の変動	単元4　大地の変化 3章　地層 地形や地層、岩石の　観察	＜理科1＞ 音，力の働きに関する事物・現象を日常生活や社会と関連付けながら，音の性質や力の働きについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 大地の成り立ちと変化を地表に見られる様々な事物・現象と関連付けながら，大地の変動と地球内部の働きや自然の恵みと火山災害・地震災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 ＜理科2＞ 大地の成り立ちと変化を地表に見られる様々な事物・現象と関連付けながら，地層の重なりと過去の様子についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	＜理科1＞ 音や力の働きについて，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，音の性質や力の働きの規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。 大地の変動や自然の恵みと火山災害・自身災害について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，大地の変動と地球内部の働きとの関係性などを見いだして表現している。 ＜理科2＞ 地層の重なりと過去の様子について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，大地の変動と地球内部の働きとの関係性などを見いだして表現している。	＜理科1＞ 音や力の働きに関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。 大地の成り立ちと変化に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。 ＜理科2＞ 地層の重なりと過去の様子に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
評価基準	Ｂ：おおむね満足できる。 Ａ：十分満足できる。		学習内容に対して基本的な知識を身につけている。 基本的な知識を確実に身につけ、関連した式で表したり、身近な例を挙げたりして説明することができる。さらに他の現象などと関連づけて考え、説明することができる。	観察・実験の基本操作が正確にでき、記録のしかたなどを習得し、結果を表やグラフなどでまとめることができる。 自ら問題を見いだして課題を設定したり、見通しをもって実験に取り組むことができる。条件や関連を見いだし，自らの考えを導いたりまとめたりして，根拠を示しながら、適切に表現している。	他者との対話を通して，身のまわりのものがどのようなしくみなのか，振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。事物・現象に進んで関わり，振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。 さらに他の現象などと関連づけて考え、見通しをもって主体的に課題を解決しようとしている。
おもな評価資料と評価方法			・定期考査や小テスト ・実験・観察のレポート ・ワークシート等の課題 ・授業への取り組み	・定期考査や小テスト ・実験・観察のレポート ・ワークシート等の課題 ・授業への取り組み	・授業への取り組み ・ワークシートや問題集への取り組み ・実験・観察のレポート ・小テスト

社会科　１学期　評価基準

		観点別評価基準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学びに向かう態度
4 5 6 7	<地理的分野> 世界と日本の姿 世界のさまざまな地域 世界の諸地域・アジア州 ＜歴史的分野＞ 歴史への扉 古代までの日本 (～日本列島の誕生と大陸の交流) 古代国家の歩みと東アジア世界	● 世界や日本の地域構成に対する知識を深め、意欲的に追求し、捉えようとしている。 ● アジア州に対する知識を高め、意欲的に追求し、捉えようとしている。 ● 人類が誕生してから古代文明が興る過程、日本においては飛鳥・奈良時代までの流れと特徴について知識を身に付け、追求している。	● 世界や日本の地域構成について多面的・多角的に考察し、表現している。 ● アジア州について多面的・多角的に考察し表現している。 ● 人類が誕生してから古代文明が興る過程、日本においては飛鳥・奈良時代までの流れと時代毎の特徴について多面的・多角的に考察し、表現している。	● 世界や日本の地域構成について主体的に探求し、学習方法を工夫・改善している。 ● アジア州について主体的に探求し、学習方法を工夫・改善している。 ● 人類が誕生してから古代文明が興る過程、日本においては飛鳥・奈良時代までの流れと時代毎の特徴について主体的に探求し、学習方法を工夫・改善している。
評価基準	B　概ね満足できる規準	● 世界や日本の地域構成に対する知識を概ね身に付けている。 ● アジア州に対する知識を概ね身に付けている。 ● 歴史の流れと時代毎の特徴について概ね知識を身に付けている。	● 世界や日本の地域構成について多面的・多角的に考察し、表現できる。 ● アジア州について多面的・多角的に考察し、表現できる。 ● 歴史の流れと時代毎の特徴について多面的・多角的に考察し、表現できる。	● 世界や日本の地域構成について主体的に探求し、学習方法を工夫・改善できる。 ● アジア州について主体的に探求し、学習方法を工夫・改善できる。 ● 時代の流れと時代毎の特徴について主体的に探求し、学習方法を工夫・改善できる。
	A　十分満足できる規準	● 世界や日本の地域構成に対する知識を十分身に付けている。 ● アジア州に対する知識を十分身に付けている。 ● 歴史の流れと時代毎の特徴について十分知識を身に付けている。	● 世界や日本の地域構成についてより多面的・多角的に考察し、わかりやすく表現できる。 ● アジア州についてより多面的・多角的に考察し、わかりやすく表現できる。 ● 歴史の流れと時代毎の特徴についてより多面的・多角的に考察し、わかりやすく表現できる。	● 世界や日本の地域構成についてより主体的に探求し、学習方法を具体的に工夫・改善できる。 ● アジア州についてより主体的に探求し、学習方法を具体的に工夫・改善できる。 ● 時代の流れと時代毎の特徴についてより主体的に探求し、学習方法を具体的に工夫・改善できる。
評価方法		定期考査、小テスト、提出物	定期考査、提出物、発表	定期考査振り返り、提出物、発表

月	単元タイトル（題材）	評価の観点のポイント		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	Unit 0 Welcome to Junior High School	[知識]小学校で習った英語表現の意味・用法，アルファベットの名前と音や，大文字・小文字について理解している。 [技能]小学校で習った英語表現やアルファベットの音と文字の理解をもとに，あいさつや好きなものなどを伝え合ったり，アルファベットの音を聞いて文字がわかり，声にだして読んだりする技能を身につけている。	初対面の相手と知り合うために，好きなもの，入りたい部活動などについて，小学校で習った英語表現を用いて，おたがいの考えや気持ちなどを伝え合っている。	初対面の相手と知り合うために，好きなもの，入りたい部活動などを伝え合ったり，アルファベットの音を聞いて文字を予測したり，声に出して単語を読んだりしようとしている。
	学び方コーナー①	[知識]英和辞書の見出し語配列について理解している。 [技能]英和辞書の見出し語配列についての知識をもとに，辞書で単語をひく技能を身につけている。		英和辞書の見出し語配列について知り，基本的な使い方を理解しようとしている。
5	Unit 1 New School, New Friends	[知識]be 動詞と一般動詞，助動詞 can を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]名前や出身地，好きなものやできることなどについて，be 動詞や一般動詞，助動詞 can などを用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。	おたがいのことをよりよく知るために，名前や出身地，好きなものやできることなどについて，簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしている。	おたがいのことをよりよく知るために，名前や出身地，好きなものやできることなどについて，簡単な語句や文を用いて即興でコミュニケーションを行おうとしている。
	Unit 2 Our New Teacher	[知識]This [That, He, She] is ….，疑問詞 what や who, how を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]身近な人やもの，普段の行動などについて，This [That, He, She] is …. の文や疑問詞 what や who, how を用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。	おたがいのことをよりよく知るために，身近な人やもの，普段の行動などについて，簡単な語句や文を用いて情報を即興で話したり，たずねたり答えたりしている。	おたがいのことをよりよく知るために，身近な人やもの，普段の行動などについて，簡単な語句や文を用いて情報を即興でコミュニケーションを行おうとしている。

	学び方コーナー②			つづりと発音の関係を理解し，知らない単語の読み方を推測しようとしている。
6	Unit 3 Club Activities	[知識]疑問詞 where や when, I want to ...., How many ...? を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]場所や日時や持ち物，希望や夢について，疑問詞 where や when，I want to ...., How many ...? などを用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。	おたがいのことをよりよく知るために，場所や日時や持ち物，希望や夢について，簡単な語句や文を用いて情報を即興でたずねたり伝えたりしている。	おたがいのことをよりよく知るために，場所や日時や持ち物，希望や夢について，簡単な語句や文を用いて情報を即興でコミュニケーションを行おうとしている。
	Unit 4 Friends in New Zealand	[知識]命令文や〈What＋名詞 ...?〉の文の形・意味・用法を理解している。 [技能]相手に対する指示や助言，時刻や相手が好きなものについて，命令文や〈What＋名詞 ...?〉の文などを用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。	道案内をしたり，時刻や相手のことを知ったりするために，簡単な語句や文を用いて即興で指示や助言をしたり，たずねたり答えたりしている。	道案内をしたり，時刻や相手のことを知ったりするために，簡単な語句や文を用いて即興でコミュニケーションを行おうとしている。
7	Unit 5 A Japanese Summer Festival	[知識]前置詞，like [enjoy] ...ing，be good at ...ing，動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]ものの場所や自分が好きなこと，体験したことなどについて，前置詞，like [enjoy] ...ing，動詞の過去形などを用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。	ものの場所を伝えたり自分のことを知ってもらったりするために，ものがどこにあるかや好きなこと，体験したことなどについて，簡単な語句や文を用いて伝え合ったり話したりている。	ものの場所を伝えたり自分のことを知ってもらったりするために，ものがどこにあるかや好きなこと，体験したことなどについて，簡単な語句や文を用いてコミュニケーションを行おうとしている。
	Stage Activity 1 “All about Me” Poster	[知識]Unit 5 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。[技能]自分が好きなことについて，読んだ内容を参考に情報を整理し，Unit 5 までの学習事項を用いて，つながりのある文章を書く技能を身につけている。	自分のことを知ってもらうために，自分が好きなことについて，情報を整理してつながりのある文章でポスターを書き，おたがいに読んで感想を伝え合っている。	自分のことを知ってもらうために，自分が好きなことについて，情報を整理してつながりのある文章でポスターを書こうとし，おたがいに読んで感想を伝え合おうとしている。
9	Unit 6 A Speech about	[知識]三人称単数現在形の文の形・意味・用法を理解している。 [技能]三人称単数現在形などの理解をも	友達などのことをほかの人に知ってもらうために，趣味などについてインタビュ	友達などのことをほかの人に知ってもらうために，趣味などについてインタビューして

	My Brother	とに，家族や身近な人について，理解したり伝えたりする技能を身につけている。	ーしてわかったことを整理して，まとまりのあるスピーチをしたり紹介文を書いたりしている。	わかったことを整理して，まとまりのあるスピーチをしたり紹介文を書いたりしようとしている。
	Let’s Talk 1	[知識]身近な人に許可を求める表現や依頼する表現の意味や働きを理解している。 [技能]自分がしたいことや相手に頼みたいことについて，身近な人に許可を求める表現や依頼する表現を用いて伝えたり，答えたりする技能を身につけている。	したいことや頼みたいことを伝えるために，その場の状況を考えながら，身近な人に許可を求めたり依頼したり，それに適切に応答したりしている。	したいことや頼みたいことを伝えるために，その場の状況を考えながら，身近な人に許可を求めたり依頼したり，それに適切に応答したりしようとしている。
	学び方コーナー③	[知識]英和辞書の構成要素について理解している。 [技能]英和辞書の構成要素についての知識をもとに，辞書で英文に合った単語の意味を見つける技能を身につけている。		英和辞書から英文に合った単語の意味を見つけるための使い方を理解しようとしている。
10	Unit 7 Foreign Artists in Japan	[知識］代名詞や疑問詞 which，whose を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]代名詞や疑問詞などの理解をもとに，人やものについて話される内容を聞き取ったり，やり取りをしたりする技能を身につけている。	人や文化，言葉や食べ物などについて知るために，人やものについての情報を聞いたり読んだりして整理し，簡単な語句や文を用いて，やり取りをしたり書いたりしようとしている。	人や文化，言葉や食べ物などについて知るために，人やものについての情報を聞いたり読んだりして整理し，簡単な語句や文を用いて，やり取りをしたり書いたりしようとしている。
	Let’s Talk 2	[知識]体調をたずねたり，体の不調を説明したりする表現の意味や働きを理解している。 [技能]相手や自分の体調について，たずねたり説明したりする表現を用いて，伝え合ったり，指示をしたりする技能を身につけている。	体調不良という場面に対応するために，自分の体調を伝えたり，相手に声をかけたり，適切に応答して指示をしたりしている。	体調不良という場面に対応するために，自分の体調を伝えたり，相手に声をかけたり，適切に応答して指示をしたりしようとしている。
	Let’s Listen 1	[知識]人を紹介する表現の意味や働きを理解している。 [技能]人を紹介する表現の意味や働きの理解をもとに，留学生についての紹介を聞いて，具体的な情報を聞き取る技能を身につけている。	留学生がどのような人かを理解するために，その人の基本情報や好きなスポーツなどについて，必要な情報を聞き取ったり，アドバイスを書いたりしている。	留学生がどのような人かを理解するために，その人の基本情報や好きなスポーツなどについて，必要な情報を聞き取ったり，アドバイスを書いたりしようとしている。

	Unit 8 A Surprise Party	[知識]現在進行形を用いた文や感嘆文の形・意味・用法を理解している。 [技能]現在進行形や感嘆文などの理解をもとに，人が今していることや，感動や驚きの気持ちを伝え合ったりする技能を身につけている。	現在の状況を伝えるために，人が今していることや，感動や驚きの気持ちを伝え合ったり話したりしている。	現在の状況を伝えるために，人が今していることや，感動や驚きの気持ちを伝え合ったり話したりしようとしている。
11	Let's Write 1	[知識]グリーティングカードの基本的な構成や表現を理解している。 [技能]お祝いのカードを読んで理解し，カードの構成や表現の理解をもとに，お礼のカードを書く技能を身につけている。	グリーティングカードを読んで必要な情報を捉え，カードを送る目的や相手のことを考えてお礼のカードを書いている。	グリーティングカードを読んで必要な情報を捉え，カードを送る目的や相手のことを考えてお礼のカードを書こうとしている。
	学び方コーナー④			日本語の子音との違いに注意しながら，英語の子音の文字と音との関係を知り，英語らしい発音をしようとしている。
	Unit 9 Think Globally, Act Locally	[知識]不定詞（名詞的用法）や〈look＋形容詞〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]不定詞（名詞的用法）や〈look＋形容詞〉の理解をもとに，したいことやする必要のあること，人やものの様子についての話し手の視覚的な判断について，理解したり伝えたりする技能を身につけている。	世界や地域の問題について伝えるために，自分がしたいことや人やものの様子などについて，概要を捉えたり，思いを伝え合ったり書いたりしている。	世界や地域の問題について伝えるために，自分がしたいことや人やものの様子などについて，概要を捉えたり，思いを伝え合ったり書いたりしようとしている。
	Let's Talk 3	[知識]徒歩での道順をたずねたり，教えたりする表現の意味や働きを理解している。 [技能]地図を見て状況を整理し，徒歩での道案内の表現を用いて，道をたずねたり教えたりする技能を身につけている。	相手が目的地へたどり着けるように，地図を見て状況を整理し，適切に道案内のやり取りをしている。	相手が目的地へたどり着けるように，地図を見て状況を整理し，適切に道案内のやり取りをしようとしている。
12	Let's Listen 2	[知識]伝えるべき情報を聞き取る方法を理解している。 [技能]伝えるべき情報を聞き取る方法の理解をもとに，持ち物などについての話を聞いて，内容を聞き取る技能を身につけている。	友達に情報を伝えるために，持ち物などについての話を聞いて，必要な情報を捉えたりメモを取ったりしている。	友達に情報を伝えるために，持ち物などについての話を聞いて，必要な情報を捉えたりメモを取ったりしようとしている。

	Stage Activity 2 My Hero	[知識]Unit 9 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]好きな有名人について，Unit 9 までの学習事項を用いて，どんな人かを理解したり，有名人についてたずねたり説明したりする技能を身につけている。	好きな有名人がどのような人かを伝えるために，その人についての質問をして答えたり，紹介する文章を書いたりしている。	好きな有名人がどのような人かを伝えるために，その人についての質問をして答えたり，紹介する文章を書いたりしようとしている。
	Let's Read 1 Let's Climb Mt. Fuji	[知識]図や表などの情報をもとにした文章の読み方を理解している。 [技能]図や表などの情報をもとにして，まとまりのある文章の内容を読み取る技能を身につけている。	書き手の考えを理解して適切な助言などができるように，図や表などの情報をもとに，まとまりのある文章の概要を読み取っている。	書き手の考えを理解して適切な助言などができるように，図や表などの情報をもとに，まとまりのある文章の概要を読み取ろうとしている。
1	Unit 10 Winter Vacation	[知識]一般動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]一般動詞の過去形の理解をもとに，過去にしたことについて，理解したり伝えたりする技能を身につけている。	最近の出来事や冬休みの思い出などを伝え合うために，過去にしたことについて，簡単な語句や文を用いてたずねたり答えたり書いたりしている。	最近の出来事や冬休みの思い出などを伝え合うために，過去にしたことについて，簡単な語句や文を用いてたずねたり答えたり書いたりしようとしている。
	Let's Write 2	[知識]絵はがきの基本的な構成や表現を理解している。 [技能]絵はがきを読んで理解したり，絵はがきの構成や表現の理解をもとに，旅先からの絵はがきを書いたりする技能を身につけている。	絵はがきを読んで概要を捉えたり，カードを送る目的や相手のことを考えて旅先からの絵はがきを書いたりしている。	絵はがきを読んで概要を捉えたり，カードを送る目的や相手のことを考えて旅先からの絵はがきを書いたりしようとしている。
	Unit 11 This Year's Memories	[知識]be 動詞の過去形や There is [are] ….，過去進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]be 動詞の過去形や There is [are] ….，過去進行形の理解をもとに，過去の状態や気持ち，過去のある時点にしていたことについて理解したり伝えたりする技能を身につけている。	一年の思い出を伝えあったり町の紹介をしたりするために，過去の状態や気持ち，町の施設などについて，簡単な語句や文を用いて伝え合ったり書いたりしている。	一年の思い出を伝えあったり町の紹介をしたりするために，過去の状態や気持ち，町の施設などについて，簡単な語句や文を用いて伝え合ったり書いたりしようとしている。
2				

3	Let's Talk 4	[知識]レストランなどで注文をしたり質問に答えたりする表現の意味や働きを理解している。 [技能]レストランでの食事の注文の際に，注文をしたり質問に答えたりする表現を用いて，状況に合わせて食事の場面の対話をする技能を身につけている。	レストランで食事をすることができるように，自分が注文したいものを伝えたり，質問に的確に答えたりしている。	レストランで食事をすることができるように，自分が注文したいものを伝えたり，質問に的確に答えたりしようとしている。
	Let's Listen 3	[知識]思い出などについて話される表現の意味や働きを理解している。 [技能]思い出などについて話される表現の意味や働きの理解をもとに，過去に行った場所や体験したことなどについて，内容を聞き取る技能を身につけている。	ラジオ番組での DJ の休暇中の体験やリスナーとのやり取りを聞いて，話の概要を聞き取ったり答えたりしている。	ラジオ番組での DJ の休暇中の体験やリスナーとのやり取りを聞いて，話の概要を聞き取ったり答えたりしようとしている。
	Stage Activity 3 My Favorite Event This Year	[知識]Unit 11 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]思い出に残った学校行事について，Unit 11 までの学習事項を用いて発表する技能を身につけている。	思い出に残った学校行事について，情報を整理したり感想を考えたりしながら原稿を作成し，発表のポイントを意識して話している。	思い出に残った学校行事について，情報を整理したり感想を考えたりしながら原稿を作成し，発表のポイントを意識して話そうとしている。
	Let's Read 2 City Lights	[知識]時間の経過や場面の変化を捉えた読み方を理解している。 [技能]時間の経過や場面の変化を捉えた読み方の知識をもとに，登場人物の心情などを読み取る技能を身につけている。	登場人物の心情などを理解するために，時間の経過や場面の変化に注意してまとまりのある文章から成る物語を読んでいる。	登場人物の心情などを理解するために，時間の経過や場面の変化に注意してまとまりのある文章から成る物語を読もうとしている。

２０２４年度　　第１学年　　音楽　　１２４　世田谷区立砧中学校　　１学期

	指導内容	観点別評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4月 5月	思いをこめた合唱 明るい歌声 「校歌」 「夏の日のおくりもの」	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。（知） 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付け，歌唱で表している。（技）	音色，旋律，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
6月	音楽の特徴 鑑賞　四季より「春」	曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。（知）	音色，旋律，テクスチュア，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	曲想と音楽の構造 鑑賞「魔王」	曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。（知）		
7月	創作 「リズムを生かした創作」	音のつながり方の特徴について，表したいイメージと関わらせて理解している。（知） 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な，課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け，創作で表している。（技）	リズム，旋律を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	音のつながり方の特徴に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。
	曲の構成を感じ取る 「主人は冷たい土の中に」 ※ことばの力を高める言語活動例を活用する	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。（知） 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付け，歌唱で表している。（技）	旋律，形式，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
評価基準	B おおむね満足できる基準	曲想と音楽の構造や歌詞の内容の関わりについて理解している。 正しい姿勢、呼吸法、明確な発音で表現する技能を身につけている。 楽器の音色やソネットを表す旋律の特徴を理解して、鑑賞している。 リズムを生かした音の組み合わせ方、記譜する技能を身につけている。	歌詞の内容や、曲想にふさわしい歌い方を考え、表現を工夫している。 曲の構成や雰囲気を感受しながら音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 音楽で表現したイメージにふさわしい組み合わせとなるよう、リズム構成を工夫している。	歌詞の内容や曲想などに関心をもち、表現活動を行っている。 楽器の音色や旋律の特徴に関心をもち、鑑賞活動を行っている。 リズムの特徴を理解して、音楽をつくっている。
	A 十分満足できる基準	曲想と音楽の構造や歌詞の内容を曲の背景とともに関連付けて理解している。 正しい姿勢、呼吸法、明確な発音のもと、豊かな響きで表現する技能を身につけている。 楽器の音色やソネットを表す旋律の特徴をふまえて、リトルネッロ形式の構成要素や特徴を理解して鑑賞している。 まとまりのあるリズムや構成を生かした音の組み合わせ方、記譜する技能を身につけている。	歌詞の内容や、曲想にふさわしい歌い方を理解し、より豊かな表現となるように、工夫している。 曲の構成や雰囲気を感受しながら音楽のよさや美しさの根拠を考え味わいながら聴いている。 音楽で表現したイメージにふさわしい組み合わせとなるよう、リズム構成と全体のまとまりを工夫している。	歌詞の内容や曲想などに関心をもち、全体がより豊かな響きとなるよう表現活動を行っている。 楽器の音色や旋律の特徴と曲想に関心をもち構成要素を理解して鑑賞活動を行っている。 リズムの特徴を生かして、まとまりのある音楽をつくっている。
評価方法		実技評価 定期考査 ワークシートなどの提出課題	実技評価 定期考査 ワークシートなどの提出課題	授業の観察 課題の提出と取り組み状況 定期考査

２０２４年度　　第１学年　　音楽　　２学期

	指導内容	観点別評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
9月 10月 11月 12月	曲想やパートの役割 「カリブ夢の旅」 表情豊かな合唱 合唱コンクール 日本の歌の良さや美しさ 「赤とんぼ」 器楽 「アルトリコーダーの奏法」 ※ことばの力を高める言語活動例を活用する	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。（知） 創意工夫を生かし，全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け，歌唱で表している。（技） 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。（技） 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能，全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け，歌唱で表している。（技） 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。（知） 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付け，歌唱で表している。（技） 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。（知） 創意工夫を生かし，全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け，器楽で表している。（技）	音色，旋律，テクスチュア，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 音色，速度，テクスチュア，強弱，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 リズム，旋律，強弱，形式を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 音色，旋律，テクスチュアを知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
評価基準	B おおむね満足できる基準 A 十分満足できる基準	曲想と音楽の構造や歌詞の内容の関わりについて理解している。 正しい姿勢、呼吸法、明確な発音で表現する技能を身につけている。 詩の内容、声やピアノの音色の特徴を理解して鑑賞している。 楽器の基礎的な奏法を身につけて、演奏表現している。 曲想と音楽の構造や歌詞の内容を曲の背景とともに関連付けて理解している。 他の声部と響きを合わせ、正しい姿勢、呼吸法、明確な発音のもと、豊かな響きで表現する技能を身につけている。 詩の内容、声やピアノの音色の特徴をふまえ、旋律や曲想の特徴を理解して鑑賞している。 楽器の基礎的な奏法を身につけて、曲の雰囲気にあった音色で演奏表現している。	歌詞の内容や、曲想にふさわしい歌い方を考え、表現を工夫している。 曲の構成や雰囲気を感受しながら音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 楽器の特徴を生かした音色となる演奏方法を工夫している。 歌詞の内容や、曲想にふさわしい歌い方を理解しより豊かな表現となるように、工夫している。 曲の構成や雰囲気を感受しながら音楽のよさや美しさの根拠を考え味わいながら聴いている。 楽器の特徴を生かし、曲の雰囲気にあった音色となる演奏方法を工夫している。	歌詞の内容や曲想などに関心をもち、表現活動を行っている。 詩の内容、声やピアノの音色に関心をもち、鑑賞活動を行っている。 楽器の特徴を理解して、演奏活動を行っている。 歌詞の内容や曲想などに関心をもち、全体がより豊かな響きとなるよう表現活動を行っている。 詩の内容、声やピアノの音色に関心をもち、旋律や曲想との関連を理解して鑑賞活動を行っている。 曲と楽器の特徴を理解して、演奏活動を行っている。
評価方法		実技評価 定期考査 ワークシートなどの提出課題	実技評価 定期考査 ワークシートなどの提出課題	授業の観察 課題の提出と取り組み状況 定期考査

２０２２年度　　第１学年　　音楽　　３学期

	指導内容	観点別評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1月2月	器楽 「アルトリコーダーの奏法」	曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。（知） 創意工夫を生かし，全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け，器楽で表している。（技）	音色，旋律，テクスチュアを知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
	日本の伝統音楽 鑑賞「六段の調」	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。	音色，速度，旋律，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
3月	箏曲の特徴 器楽「箏の奏法」	楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。（知） 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法，身体の使い方などの技能を身に付け，器楽で表している。（技）	音色，速度，旋律，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
	表情豊かな合唱 卒業式式歌 混声合唱 ※ことばの力を高める言語活動例を活用する	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。（技） 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能，全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け，歌唱で表している。（技）	音色，速度，テクスチュア，強弱，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
評価基準	B おおむね満足できる基準	曲想と音楽の構造や歌詞の内容の関わりについて理解している。楽器の基礎的な奏法を身につけて、演奏表現している。 速度の変化、奏法による音高や音色の変化を感じ取って、鑑賞している。 正しい姿勢、呼吸法、明確な発音で表現する技能を身につけている。	楽器の特徴を生かした音色となる演奏方法を工夫している。 曲の構成や雰囲気を感受しながら音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 歌詞の内容や、曲想にふさわしい歌い方を考え、表現を工夫している。	楽器の特徴を理解して、演奏活動を行っている。 速度の変化、音色の変化に関心をもち、鑑賞活動を行っている。 歌詞の内容や曲想などに関心をもち、表現活動を行っている。
	A 十分満足できる基準	曲想と音楽の構造や歌詞の内容を曲の背景とともに関連付けて理解している。 演奏する曲全体にわたって、音色に気をつけ、確実に演奏する技能を身につけている。 速度の変化、奏法による音高や音色の変化を正確に感じ取り、伝統音楽の特徴を理解して、鑑賞している。 他の声部と響きを合わせ、正しい姿勢、呼吸法、明確な発音のもと、豊かな響きで表現する技能を身につけている。	楽器の特徴を生かし、より良い音色となるよう、演奏方法を工夫している。 曲の構成や雰囲気を感受しながら音楽のよさや美しさの根拠を考え味わいながら聴いている。 歌詞の内容や、曲想にふさわしい歌い方を理解しより豊かな表現となるように、工夫している。	曲と楽器の特徴を理解して、正しい姿勢を身につけて演奏活動を行っている。 速度の変化、音色の変化を理解して、曲想とのかかわりに関心をもち、鑑賞活動を行っている。 歌詞の内容や曲想などに関心をもち、全体がより豊かな響きとなるよう表現活動を行っている。
評価方法		実技評価 定期考査 ワークシートなどの提出課題	実技評価 定期考査 ワークシートなどの提出課題	授業の観察 課題の提出と取り組み状況 定期考査

令和６年度　指導・評価計画　１学年　美術　　１２４世田谷区立砧中学校

年間指導計画			観点別評価の評価規準		
月	単元・章・節	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	見て感じて描く（絵） ・鉛筆の使い方・明度段階	3	鉛筆という画材の特性を生かし、濃さの加減を見極め、正確に明暗を描き分け、様々な表現方法を工夫して表すことができる。	画材の生かし方を身に付け、表現意図に応じて描き分け、作品に効果的に生かすことができる。	効果的な鉛筆の使い方に関心を持ち、そのよさや美しさを感じ、主体的に制作に活用することができる。
5	身近な文房具を描く	5	身近な文房具の材質や形状に気づき、対象をじっくりと見つめ、鉛筆や消しゴムを効果的に使い、形を正確にとらえたり、質感や明暗を描き分けたりして、描くことができる。	モチーフを観察し、感じ取った形や色彩の特徴を、鉛筆や色鉛筆を使って効果的に表現することができる。	創造活動の喜びを味わい、感じ取ったことや考えたことなどをもとにして、表現活動に取り組もうとしている。
5	鑑賞	1	芸術家の作品を鑑賞し、その背景に興味を持ち、十分に理解することができる。	作品の造形的なよさや美しさを理解し、鑑賞の楽しさを味わうことができる。	芸術家の表現や、その人生に興味を持ち、十分に理解しようとしている。鑑賞の楽しみを感じることができる。
6	マークのデザイン	8	身の回りのマークを意識し、その役割について学び、自分の表現に生かすことができる。	マークの特徴を理解し、自分らしさを考え、工夫して構想を練ることができる。	身の回りのマークに関心を持ち、意欲的に美しく見やすいデザインを考えようとしている。
7	鑑賞	1	マークの形や色彩などが感情にもたらす効果や造形的な特徴などを基に全体のイメージや作風などをとらえることができる。	様々な企業のマークや機能との調和のとれた美しさを感じ取り、表現の意図と工夫について考えることができる。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく感じ取ったことや考えたことなどをもとにした表現の学習活動に取り組もうとしている。
9	レタリング	5	明朝体とゴシック体の特徴をとらえ、美しいバランスで描き分けることができる。	文字のバランスを考え、順序立てて、制作する構想を立てることができる。	基本の書き方を学び、美しく読みやすい文字の表し方に関心を持ち、生活の中にある文字のデザインに興味を持とうとしている。
10 11	絵文字と名前のデザイン	8	表したい文字のイメージを持ちながら、意図に応じて描画材料の特性を生かし、制作の順序などを考え創意工夫をして表現することができる。	文字の意味やイメージが伝わるように、文字の形や色彩の効果などを生かして、楽しさやわかりやすさなどを考え、表現の構想を練ることができる。	絵文字などの伝達表現に関心を持ち、主体的に創意工夫をして表す、表現の工夫などを感じ取る等、進んで学びに取り組もうとしている。
12	色と光	4	色や光などの性質や、それらが感情にもたらす効果などを理解し、意図に応じ、工夫し、丁寧に作業することができる。	色の特性や、色がもたらす作用、混色、三原色等を整理して考えることができる。	色の仕組みに関心を持ち、色の名称や混色、色の三要素をもとに、表現活動に主体的に取り組もうとしている。
1 2	見て感じて作る 粘土で本物そっくりにつくる	8	粘土や絵具の活かし方を身に付け、意図に応じて工夫して表すことができる。	身近なものを見つめ、感じ取った形や色彩、質感や美しさなどをもとに主題を生み出し、創造的な造形をすることができる。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく感じ取ったことや考えたことなどをもとにした表現の学習活動に取り組もうとしている。
3	鑑賞	2	芸術家の作品を鑑賞し、その背景に興味を持ち、十分に理解することができる。	造形的な良さや美しさを理解し、鑑賞の楽しさを味わうことができる。	芸術家の作品表現やその背景に興味を持ち、十分に理解しようとしている。
主たる評価材料			授業観察・作品・テスト・ポートフォリオ	授業観察・作品・テスト・ポートフォリオ	授業観察・作品・テスト・ポートフォリオ

令和6年度　第1学年　女子　保健体育　　1学期　124 世田谷区立砧中学校

	指導内容	観点別評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 月	＜体つくり運動＞ ラジオ体操・集団行動 柔軟運動・補強運動 新体力テスト(～6月)	・体つくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解し、言ったり書き出したりしている。 ・ラジオ体操では,運動のポイントを実演し、大きな動作でリズムに合わせて伸びやかな動きができる。	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己や仲間の考えたことを他者に伝えてたり、学習カードに書き出したりしている。 ・自己や仲間の安全に留意しながら学習に取り組んでいる。	・体つくり運動に関心をもち、積極的に取り組んでいる。 ・マナーを守ったり相手の健闘を認めたりして、フェアなプレイを守ろうとしている。 ・作戦などの話し合いに参加しようとしている。 ・仲間の補助をしたり、仲間に助言したりして仲間の学習を援助しようとしている。
4～6 月	＜陸上競技＞ 短距離走・リレー	・陸上競技の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解し、言ったり書き出したりしている。 ・短距離走では、自身に合ったクラウチングスタートを用いてのスタートダッシュやスピードに乗った中間走からトルソーを意識したフィニッシュができる。 ・リレーでは、前後の走者と十分な利得距離を保ち、お互いがトップスピードの状態でバトンパスができ	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己や仲間の考えたことを他者に伝えてたり、学習カードに書き出したりしている。 ・自己や仲間の安全に留意しながら学習に取り組んでいる。	・陸上競技に関心をもち、積極的に取り組んでいる。 ・マナーを守ったり相手の健闘を認めたりして、フェアなプレイを守ろうとしている。 ・作戦などの話し合いに参加しようとしている。 ・仲間の補助をしたり、仲間に助言したりして仲間の学習を援助しようとしている。
7～9 月	＜水泳＞ クロール・平泳ぎ	・水泳の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解し、言ったり書き出したりしている。 ・クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり速く泳ぐことができる。 ・平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスをとり長く泳ぐことができる。	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己や仲間の考えたことを他者に伝えてたり、学習カードに書き出したりしている。 ・自己や仲間の安全に留意しながら学習に取り組んでいる。	・水泳に関心をもち、積極的に取り組んでいる。 ・マナーを守ったり相手の健闘を認めたりして、フェアなプレイを守ろうとしている。 ・作戦などの話し合いに参加しようとしている。 ・仲間の補助をしたり、仲間に助言したりして仲間の学習を援助しようとしている。
評価基準	B　おおむね満足できる基準	基本的な技術を身につけている。 基本的な理論・ルールを理解している。	自己の課題解決に向けて、安全面に留意しながら練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入している。	運動に対して関心をもち、課題を見つけようとしている。 学習カードに考えたことを記入している。
	A　十分満足できる基準	技能を高め、より多くの技術を身につけている。 技術的な理論・ルール・審判法などを深く理解している。	自己の課題を明確にし、安全面に留意しながら工夫して練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。	運動に対して高い興味・関心をもち、課題を見つけ、技能向上に向けて授業に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。
評価方法		実技テスト(技能) 定期考査(知識)	学習カード(内容) 定期考査	授業観察(安全面) 学習カード(内容)

令和6年度　第1学年　女子　保健体育　　2学期　124 世田谷区立砧中学校

	指導内容	観点別評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
7～9 月	＜水泳＞ クロール・平泳ぎ	・水泳の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解し、言ったり書き出したりしている。	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。	・水泳に関心をもち、積極的に取り組んでいる。 ・マナーを守ったり相手の健闘を認めたりして、フェ
9～10 月	＜陸上競技＞ ハードル走・走り幅跳び	・陸上競技の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解し、言ったり書き出したりしてい	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。	・陸上競技に関心をもち、積極的に取り組んでいる。 ・マナーを守ったり相手の健闘を認めたりして、フェ
10 月	＜器械運動＞ マット運動 ・回転系の基本的な技 ・巧技系の基本的な技	・器械運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解し、言ったり書き出したりしている。 ・マット運動の回転系では、手足で自身の身体を支	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己や仲間の考えたことを他者に伝えてたり、学習カードに書き出したりしている。	・器械運動に関心をもち、積極的に取り組んでいる。 ・マナーを守ったり相手の健闘を認めたりして、フェアなプレイを守ろうとしている。 ・作戦などの話し合いに参加しようとしている。
10 月	＜球技＞ バレーボール ・パス ・サービス ・ゲーム	・球技(バレーボール)意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解し、言ったり書き出したりしている。 ・バレーボールではサービスやパス、などの基本的なボール操作を身に着けることができる。	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己や仲間の考えたことを他者に伝えてたり、学習カードに書き出したりしている。 ・自己や仲間の安全に留意しながら学習に取り組ん	・球技(バレーボール)に関心をもち、積極的に取り組んでいる。 ・マナーを守ったり相手の健闘を認めたりして、フェアなプレイを守ろうとしている。 ・作戦などの話し合いに参加しようとしている。

11 月 12～1 月	＜球技＞ バスケットボール ・パス ・ドリブル ・シュート ・ゲーム ＜ソフトボール＞ スローイング・キャッチング バッティング ゲーム	・球技(バスケットボール)の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解し、言ったり書き出したりしている。 ・バスケットボールでは、パス、ドリブル、シュートなどの基本的なボール操作を身に着けることができる。 ・バスケットボールでは、チーム内でボールをつな ・ソフトボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。 ・相手に正確に送球できる、バットでボールをしっかりとらえることができるなど。基本的な技術を身に付	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己や仲間の考えたことを他者に伝えてたり、学習カードに書き出したりしている。 ・自己や仲間の安全に留意しながら学習に取り組んでいる。 ・守備やバッティング、走塁などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己の考えたことを学習カードに記入している。	・球技(バスケットボール)に関心をもち、積極的に取り組んでいる。 ・マナーを守ったり相手の健闘を認めたりして、フェアなプレイを守ろうとしている。 ・作戦などの話し合いに参加しようとしている。 ・仲間の補助をしたり、仲間に助言したりして仲間の ・ソフトボールに関心をもち、守備やバッティング、走塁などの技術などを高めるために課題を見つけようとしている。 ・勝敗などを認め、ルールやマナーを守るなど、健
評 価 基 準	B　おおむね満足できる基準	基本的な技術を身につけている。 基本的な理論・ルールを理解している。	自己の課題解決に向けて、安全面に留意しながら練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入している。	運動に対して関心をもち、課題を見つけようとしている。 学習カードに考えたことを記入している。
	A　十分満足できる基準	技能を高め、より多くの技術を身につけている。 技術的な理論・ルール・審判法などを深く理解している。	自己の課題を明確にし、安全面に留意しながら工夫して練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。	運動に対して高い興味・関心をもち、課題を見つけ、技能向上に向けて授業に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。
法方価評		実技テスト(技能) 定期考査(知識)	学習カード(内容) 定期考査	授業観察(安全面) 学習カード(内容)

令和6年度　第1学年　女子　保健体育　　3学期　124 世田谷区立砧中学校

	指導内容	観点別評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 月 1～2 月	＜ダンス＞ ・基本的なステップ ・現代的なリズムのダンス	・ダンスの意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解し、言ったり書き出したりしている。 ・創作ダンスでは、テーマにふさわしイメージをとら	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己や仲間の考えたことを他者に伝えてたり、学習	・ダンスに関心をもち、積極的に取り組んでいる。 ・マナーを守ったり相手の健闘を認めたりして、フェアなプレイを守ろうとしている。
	＜球技＞ バドミントン ・ラリー ・サービス ・ゲーム	・球技(バドミントン)意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解し、言ったり書き出したりしている。 ・バドミントンでは、基本的なラケット操作を身に着けることができる。	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己や仲間の考えたことを他者に伝えてたり、学習カードに書き出したりしている。 ・自己や仲間の安全に留意しながら学習に取り組ん	・球技(バドミントン)に関心をもち、積極的に取り組んでいる。 ・マナーを守ったり相手の健闘を認めたりして、フェアなプレイを守ろうとしている。 ・作戦などの話し合いに参加しようとしている。
2 月 2～3 月	＜武道＞ 柔道 ＜球技＞ ハンドトボール ・パス ・ドリブル ・シュート ・ゲーム	・武道に関心をもち、技術を高めるために課題を見つけようとしている。 ・球技(ハンドボール)の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解し、言ったり書き出したりしている。 ・ハンドトボールでは、パス、ドリブル、シュートなどの基本的なボール操作を身に着けることができる。 ・バスケットボールでは、チーム内でボールをつな	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己や仲間の考えたことを他者に伝えてたり、学習カードに書き出したりしている。 ・自己や仲間の安全に留意しながら学習に取り組んでいる。	・武道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称や行い方などについて理解している。 ・球技(ハンドボール)に関心をもち、積極的に取り組んでいる。 ・マナーを守ったり相手の健闘を認めたりして、フェアなプレイを守ろうとしている。 ・作戦などの話し合いに参加しようとしている。 ・仲間の補助をしたり、仲間に助言したりして仲間の
通 年	＜保健分野＞ 生活習慣の健康への影響 けがの防止と応急手当	【知識】 ・運動、食事、休養・睡眠、喫煙、飲酒などの生活習慣が発病や進行に大きく関わっていること	・自分自身の生活習慣や普段の過ごし方について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	・健康とは何かを考えたり、自分たちの生活を振り返ったりするなどの学習活動に意欲的に取り組んでいる。
	＜体育理論＞ 運動やスポーツの効果・学び方・安全	【知識】 ・運動やスポーツが心と体に良い影響を与えること	・運動やスポーツとの関わり方や学び方、安全な行い方について、自己の課題を発見し、よりよい解決	・運動やスポーツ効果や学び方、安全についての学習に積極的に取り組もうとしている。
評 価 基 準	B　おおむね満足できる基準	基本的な技術を身につけている。 基本的な理論・ルールを理解している。	自己の課題解決に向けて、安全面に留意しながら練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入している。	運動に対して関心をもち、課題を見つけようとしている。 学習カードに考えたことを記入している。
	A　十分満足できる基準	技能を高め、より多くの技術を身につけている。 技術的な理論・ルール・審判法などを深く理解している。	自己の課題を明確にし、安全面に留意しながら工夫して練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。	運動に対して高い興味・関心をもち、課題を見つけ、技能向上に向けて授業に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。
法方価評		実技テスト(技能) 定期考査(知識)	学習カード(内容) 定期考査	授業観察(安全面) 学習カード(内容)

	指導内容	観点別評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 月	＜体つくり運動＞ ラジオ体操・集団行動 柔軟運動・補強運動 新体力テスト(～6月)	・体つくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解している。	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて改善策を考え、運動に取り組んでいる。 ・自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・体つくり運動に関心をもち、体の動きを高めるために課題を見つけようとしている。 ・健康安全に気を配っている。
5～6 月	＜陸上競技＞ 短距離走・リレー	・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。 ・滑らかな動きで走る、バトンの受け渡しでタイミングを合わせることができる。	・動きなどに自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動に取り組んでいる。 ・自己の考えたことを学習カードに記入している。	・陸上競技に関心をもち、スピード、バトンパスの技術などを高めるために課題を見つけようとしている。 ・勝敗などを認め、ルールやマナーを守るなど、健康安全に気を配っている。
7～9 月	＜水泳＞ クロール・平泳ぎ・背泳ぎ	・水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。 ・手と足の動き、呼吸のバランスをとり泳ぐことができる。	・泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動に取り組んでいる。 ・自己の考えたことを学習カードに記入している。	・水泳に関心をもち、クロールや平泳ぎなどの技術などを高めるために課題を見つけようとしている。 ・水泳の事故防止に関する心得を遵守するなどルールやマナーを守り、健康安全に気を配っている。
評価基準	B　おおむね満足できる基準	基本的な技術を身につけている。 基本的な理論・ルールを理解している。	自己の課題解決に向けて、安全面に留意しながら練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入している。	運動に対して関心をもち、課題を見つけようとしている。 学習カードに考えたことを記入している。
	A　十分満足できる基準	技能を高め、より多くの技術を身につけている。 技術的な理論・ルール・審判法などを深く理解している。	自己の課題を明確にし、安全面に留意しながら工夫して練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。	運動に対して高い興味・関心をもち、課題を見つけ、技能向上に向けて授業に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。
評価方法		実技テスト(技能) 定期考査(知識)	学習カード(内容) 定期考査	授業観察(安全面) 学習カード(内容)

令和6年度　第1学年　男子　保健体育　　2学期　124 世田谷区立砧中学校

	指導内容	観点別評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
7～9 月	＜水泳＞ クロール・平泳ぎ・背泳ぎ	・水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。	・泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動に取り組んでいる。	・水泳に関心をもち、クロールや平泳ぎなどの技術などを高めるために課題を見つけようとしてい
9～10 月	＜陸上競技＞ ハードル走・走り幅跳び	・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。	・動きなどに自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動に取り組んでいる。	・陸上競技に関心をもち、スピード、ハードリング、跳躍技術などを高めるために課題を見つけよ
10～11 月	＜バレーボール＞ パス・サービス スパイク・ゲーム	・バレーボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。 ・基本のパス、サーブ、スパイクの技術を身に付	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己の考えたことを学習カードに記入している。	・バレーボールに関心をもち、パスやレシーブなどの技術を高めるために課題を見つけようとしている。
10～11 月	＜器械運動＞ マット運動 跳び箱	・器械運動の特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。 ・マット運動では、回転系や技巧系の基本的な技	・技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己の考えたことを学習カードに記入している。	・器械運動に関心をもち、技術を高めるために課題を見つけようとしている。 ・ルールやマナーを守り、健康安全に気を配って
11 月	＜ソフトボール＞ スローイング・キャッチング バッティング ゲーム	・ソフトボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。 ・相手に正確に送球できる、バットでボールをしっかりとらえることができるなど。基本的な技術を身	・守備やバッティング、走塁などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己の考えたことを学習カードに記入している。	・ソフトボールに関心をもち、守備やバッティング、走塁などの技術などを高めるために課題を見つけようとしている。 ・勝敗などを認め、ルールやマナーを守るなど、
12 月	＜バスケットボール＞ ドリブル・パス・シュート ゲーム	・バスケットボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。 ・基本のドリブル・パス・シュートの技術を身に付	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己の考えたことを学習カードに記入している。	・バスケットボールに関心をもち、ドリブルやパス、シュートなどの技術を高めるために課題を見つけようとしている。
評 価 基 準	B　おおむね満足できる基準	基本的な技術を身につけている。 基本的な理論・ルールを理解している。	自己の課題解決に向けて、安全面に留意しながら練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入している。	運動に対して関心をもち、課題を見つけようとしている。 学習カードに考えたことを記入している。
	A　十分満足できる基準	技能を高め、より多くの技術を身につけている。 技術的な理論・ルール・審判法などを深く理解している。	自己の課題を明確にし、安全面に留意しながら工夫して練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。	運動に対して高い興味・関心をもち、課題を見つけ、技能向上に向けて授業に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。
法方価評		実技テスト（技能） 定期考査（知識）	学習カード（内容） 定期考査	授業観察（安全面） 学習カード（内容）

令和6年度　第1学年　男子　保健体育　　3学期　124 世田谷区立砧中学校

	指導内容	観点別評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 月	＜ダンス＞ ・基本的なステップ ・現代的なリズムのダンス	・ダンスの意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解し、言ったり書き出したりしている。	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己の考えたことを学習カードに記入している。	・ダンスに関心をもち、話し合いに参加するなど積極的に取り組んでいる。 ・マナーを守ったり相手の健闘を認めたりしてい
1～2 月	＜武道＞ 柔道	・武道に関心をもち、技術を高めるために課題を見つけようとしている。	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。	・武道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称や行い方などについて理解している。
2 月	＜サッカー＞ ドリブル・パス・シュート ゲーム	・サッカーの特性や成り立ち、技術の名称や行い方などについて理解している。 ・基本のパス・トラップ・シュートの技術を身に付け	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。 ・自己の考えたことを学習カードに記入している。	・サッカーに関心をもち、パスやレシーブなどの技術を高めるために課題を見つけようとしている。
3 月	＜バドミントン＞ ・ラリー・サービス・試合	・バドミントン意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解し、言ったり書き出したりして	・動きなどに自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動に取り組んでいる。	・バドミントンに関心をもち、、スマッシュやクリアなどの技術を高めるために課題を見つけようとして
通 年	＜保健分野＞ 調和のとれた生活 心身の発達と心の健康	・健康とは何かを考えたり、自分たちの生活を振り返ったりするなどの学習活動に意欲的に取り組んでいる。	・心身の機能の発達と心の健康について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	【知識】 ・身体には、多くの器官が発育し、様々な機能が発達する時期があること
	＜体育理論＞ 運動やスポーツの多様性	・運動やスポーツが多様であることについての学習に積極的に取り組もうとしている。	・運動やスポーツが多様であることについて、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し	【知識】 ・運動やスポーツが多様であることについて理解
評 価 基 準	B　おおむね満足できる基準	基本的な技術を身につけている。 基本的な理論・ルールを理解している。	自己の課題解決に向けて、安全面に留意しながら練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入している。	運動に対して関心をもち、課題を見つけようとしている。 学習カードに考えたことを記入している。
	A　十分満足できる基準	技能を高め、より多くの技術を身につけている。 技術的な理論・ルール・審判法などを深く理解している。	自己の課題を明確にし、安全面に留意しながら工夫して練習に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。	運動に対して高い興味・関心をもち、課題を見つけ、技能向上に向けて授業に取り組んでいる。 学習カードに考えたことを記入し、的確に伝えている。
法方価評		実技テスト（技能） 定期考査（知識）	学習カード（内容） 定期考査	授業観察（安全面） 学習カード（内容）

令和５年度　指導計画・評価計画　　1学年　教科【技術・家庭科　技術分野】　　１２４　世田谷区立砧中学校

学期	月	単元・章	評価計画		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	4 5 6 7	○授業オリエンテーション **A 材料と加工の技術** １章　つくって学ぼう ①材料の技術と加工の技術 ②材料の特性を調べよう ③問題を解決する工夫を考える ④安全な進め方を知ろう ⑤つくってみよう 　作品製作	主要な材料や加工の特性等の原理・法則を理解している。 教科書を読み，材料の製造や加工方法等の基礎的な技術の仕組みを理解している。 設計の考え方や手順を理解している。 製作に必要な図を等角図及び第三角法でかき表すことができる。 実習の安全な作業の進め方を身に付けている。 安全・適切に材料取り，部品加工，組立て・接合，仕上げや，検査・点検等ができる。 材料と加工の技術が，生活や社会に果たす役割や影響について理解している。 材料と加工の技術の概念を理解している。	技術に込められた問題解決の工夫について考えている。 材料と加工の技術の見方・考え方を働かせて，生活の中から問題を見いだして課題を設定している。 課題を解決するために，条件を踏まえて適切な材料や加工法を選択し，構想を具体化して設計や計画をまとめている。 設計・計画に照らして，製作の過程を評価，改善及び修正している。 より安全な生活や社会の実現に向けて，材料と加工の技術を評価し，適切な技術の在り方や展望について考えている。	進んで材料と加工の技術と関わり，主体的に理解し，技能を身に付けようとしている。 自分なりの新しい考え方や捉え方によって知的財産を創造し，他者の新しい考え方や捉え方も知的財産として尊重し，またそれらを保護・活用しようとしている。 自らの問題解決とその過程を振り返り，よりよいものとなるよう他者と協働して粘り強く改善・修正しようとしている。 よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて，材料と加工の技術を工夫し創造していこうとしている。
2	 9 10 11 12	２章　じっくり学ぼう ①設計の仕方を知ろう ②図や表を読み取ろう ③設計に沿った製作をしよう ④学んだことをまとめよう 　作品製作（続き） ３章　学びを深め生かそう 社会の発展と材料と加工の技術			
3	1 2 3	**D情報の技術** １章　つくって学ぼう ①情報を処理する ②情報を処理するしくみを知ろう ③情報通信ネットワークのしくみ ④情報セキュリティと情報モラル ⑤情報の工夫と利用を考えよう	情報の技術に関する科学的な原理・法則を理解している。 知的財産、情報モラルについて正しくりかいしている。 情報通信ネットワークの構成と，情報を利用するための基本的な仕組みについて理解している。	技術に込められ た問題解決の工夫 について考えている。 情報の技術の 見方・考え方を働かせ て，地域社会の中か ら問題を見いだして 課題を設定している。	自分なりの新しい考え方や捉え方 によって知的財産を創造し，他者の考え 方や捉え方も知的 財産として尊重し，ま たそれらを保護・活用しようとしている。 問題解決とその過程を振り返り，よりよいものとな るよう他者と協働して粘り強く改善・修正 しようとしている。
評価方法・評価資料			○定期考査・小テスト ○授業内での作品・実技テスト	○プリント・レポート・活動報告書 ○定期考査の記述内容 ○授業内での作品など	○レポート ○主に作品を中心に作業・授業の取り組み ○活動報告書と作品

令和6年度　指導計画・評価計画　　1学年　教科【技術・家庭科　家庭分野】　　124　世田谷区立砧中学校

年間指導計画			観点別評価の規準		
学期	月	単元・章・節	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	4 5	家庭分野のガイダンス A　家族・家庭生活 1　自分の成長と家族・家庭生活	・自分の成長と家族や家庭生活との関わりが分かり、家族・家庭の基本的な機能について理解している。	・家族との関わりについて、問題を見いだして適切な課題を設定している。 ・家族との関わりについて、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。	・家族との関わりについて、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 ・家族との関わりについて、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。 ・よりよい家庭生活の実現に向けて、家庭生活について工夫し創造し、実践しようとしている。
1学期 2学期	5 6 7 9 10	B　衣食住の生活 1　目的に応じた衣服の選択 2　日常着の手入れと保管 3　生活を豊かにするものの製作 4　持続可能な衣生活	・衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解している。 ・衣服の計画的な活用の必要性、衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに、適切にできる。 ・製作するものに適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具の安全を取り扱い、製作が適切にできる。	・目的や個性を生かす着用を考え、表現する力を身に付けている。 ・衣服の選択、材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・よりよい生活の実現に向けて、衣服の選択と手入れについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・よりよい生活の実現に向けて、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
2学期	11 12	1　住まいのはたらきとここちよさ 2　安全な住まいで安心な暮らし 3　持続可能な住生活	・家族の生活と住空間との関わりが分かり、住居の基本的な機能について理解している。 ・家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。	・家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
3学期	1 2 3	C　消費生活・環境 1　家庭生活と消費 2　購入・支払いと生活情報 3　消費者被害と消費者の自立	・購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解しているとともに、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 ・消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。	・物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・よりよい生活の実現に向けて、金銭の管理と購入について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・よりよい生活の実現に向けて、消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
評価方法			・作品 ・定期考査　　など	・課題 ・提出物　　など	・振り返りカード ・ポートフォリオ　　など

道徳１年「きみが　いちばん　ひかるとき」

シーズン	ユニット	月（週）	内容項目・教材名	ねらい	本時の評価の視点
シーズン１　自ら考えて	中学校に入学した自覚をもつ	4月（2週）	【内容項目を限定しない】 １　道徳の授業を始めよう！	道徳で何を学ぶのか，どのように学ぶのかについて考えさせながら，１年間の道徳の学びの見通しをもたせ，これからの学びを広げたり，深めたりしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的･多角的な見方へと発展させているか】 ・大切にしている自分の感じ方・考え方，これから伸ばしていきたい心について整理し，友達の意見を聞くことで自分と違う他者の感じ方・考え方に気づき，自分の考えを広げることができたか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・何を学ぶか，どのように学ぶかを自分なりに考え，授業で大切にしたいことについての見通しがもてたか。
		4月（3週）	【A(1)自主，自律，自由と責任】 ２　自分で決めるって？	部活動や定期テスト，新たな人間関係など，入学時に直面する中学校生活特有の場面から，自主，自律の意識をもつことの大切さについて考えさせ，自分の責任で物事を決定しようとする判断力を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・自ら考え，判断し，実行することについて，「自由」という面から捉えるだけでなく，自分や他者に対する「責任」という面からも捉え直そうとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・登場人物の行為から現在の自分自身を振り返って見つめ直し，自主的，自律的に考え，行動していこうとしているか。
		4月（4週）	【C(14)家族愛，家庭生活の充実】 ３　三百六十五×十四回分の「ありがとう」	14歳の柳橋佐江子さんが，手術の前に母親に宛てて書いた手紙を通して，家族の在り方について考えさせ，家族への愛情をもち，家庭生活を充実させていこうとする心情を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・家族関係を自分の視点だけでなく，父母や祖父母，兄弟姉妹など，家族のそれぞれの立場に立って考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・登場人物が家族に抱く気持ちを自分に置き換えて考え，家族の在り方を見つめ直し，自分が家族の中で果たす役割について考えしようとしているか。
シーズン１　自ら考えて	中学校に入学した自覚をもつ	5月（2週）	【A(2)節度，節制】 ４　「養生訓」より	貝原益軒の「養生訓」を取り上げた漫画を通して，健康な毎日を送るために節度や節制を心がけて生活することの大切さについて考えさせ，心と体の健康に気をつけて生活していこうとする実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・主人公の姿やクラスの話し合いを通して多様な意見にふれ，節度を守り節制を心がけることには，さまざまな意義があることを捉えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・教材に描かれたことと自分自身を重ね合わせながら，望ましい生活習慣と心身の健康には密接な関わりがあることを捉え，それを自分のこととして考えようとしているか。
		5月(3週)	【A(4)希望と勇気，克己と強い意志】 ５　夢を諦めない――「ねぶた師」北村麻子	何事も長続きしなかった麻子が初の女性ねぶた師になる夢を抱き，実現していく姿を描いた取材文を通して，夢や目標をもつことの大切さについて考えさせ，目標に向かい，夢と希望をもって着実にやり抜こうとする実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・クラスでの話し合いを通して多様な考えにふれ，人が夢や目標を抱き，それを実現していくために強い意志が必要であることについて，さまざまな視点から考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・本教材を通して，また，自分自身が抱く夢や目標を見つめ直すことから，目標を実現しようとする強い意志をもつことの大切さを，自分のこととして捉え，考えようとしているか。
シーズン１　自ら考えて	いじめを許さない心について考え	5月(4週)	【C(11)公正，公平，社会正義】 ６　魚の涙	魚類学者でタレントのさかなクンが著した文章を通して，いじめが起こらない社会をつくるために大切なことについて考えさせ，差別や偏見のない社会を実現していこうとする実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・さかなクンの考えにふれ，いじめが起こらない社会をつくることについて，いじめの加害者，傍観者，被害者などの立場に立ち，さまざまな角度から考えを深めようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・さかなクンの言葉から自分の考えや言動を見つめ，いじめを自分の問題として捉え，いじめが起こらない社会にするために自分が大切にしたいことについて考えようとしているか。
		6月(1週)	【C(11)公正，公平，社会正義		

シーズン	ユニット	月（週）	内容項目・教材名	ねらい	本時の評価の視点
		6月(2週)	【B(9)相互理解，寛容】 **7　私の話を聞いてね**	右手に障害がある女性がインターネット上に発信したメッセージを通して，自他の個性や立場を尊重し合って生きることの大切さについて考えさせ，違いを認め合っていこうとする心情を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・相手のものの見方や考え方に傾聴することの意義について，相手を理解することだけでなく，自分の人間的な成長につながることと捉えるなど，さまざまな面から考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・広い視野に立っていろいろなものの見方や考え方があることを理解し，互いの個性や立場を尊重していこうとしているか。
シーズン1　自ら考えて	新しい仲間を思いやり、よりよい学校生活を送る	6月(3週)	【A(5)真理の探究，創造】 **8　六十二枚の天気図**	夏休みの宿題に取り組むことをきっかけに主体的に天気について調べ始めた生徒の姿を通して，真理を探究していくのに大切なことについて考えさせ，疑問やわからないことを探究し続けようとする実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・グループやクラスでの話し合いを通して，真理を探究することの意義について考えを深めたり，その意義は多様であることについて気づいたりしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・好奇心をもって物事に取り組んだ経験を振り返ったり，真実を求めて行動する主人公の姿を自分自身に重ね合わせたりして，人がもつ探究心についての考えを深めているか。
		6月(4週)	【B(6)思いやり，感謝】 **9　席を譲ったけれど**	中学生が高齢者に電車で席を譲ったときに起こったトラブルを記した投稿と，その反響を通して，思いやりや感謝の心を育てることについて考えさせ，他者に思いやりの心をもって接していこうとする心情を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・教材やクラスの話し合いを通して，思いやりの表し方や受け取られ方は多様であることや，思いやりの行動を取ることのよさや難しさなど，さまざまな側面から考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・教材とこれまでの自分の考えを比較するなどして，思いやりや感謝の心にあふれた温かい人間関係を築いていくことについて，考えを深めているか。
		7月(1週)	【C(15)よりよい学校生活，集団生活の充実】 **10　みんなで成功させよう**	文化祭の活動でさまざまな立場や考え方が描かれた教材を通して，それぞれの問題点，リーダー，フォロワーにとって大切なことについて考えさせ，役割と責任を自覚し，協力して集団生活を向上させようとする判断力を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・リーダーの信悟，フォロワー，他のリーダーの考え方にふれ，一人一人が集団の意義と目的を理解しながら役割を果たすことについて，さまざまな立場と見方で考えを広げようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・登場人物の特徴や考え方から自分の考え方や個性を見つめ，これまでの自分の集団の中での考えや行為を振り返り，自分が集団の中でよりよく生きることについて考えようとしているか。
		7月(2週)	【D(19)生命の尊さ】 **11　ひまわり**	東日本大震災，阪神・淡路大震災を巡る実話を通して，生命の尊さについて考えさせ，自他の命を大切にしていこうとする心情を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・話し合ったことを基に，生命の尊さについて，さまざまな側面から考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・普段の生活の中で，日々を悔いのないように生きようとしているかを振り返り，生命の尊さを自分のこととして考えようとしているか。
シーズン2　広い視野で	他者の気持ちを考えて行動する	9月(1週)	【A(1)自主，自律，自由と責任】 **12　裏庭での出来事**	友達の判断に流されたうえに，ガラスを割ったことを責任転嫁してしまったことに悩む生徒の姿を通して，自分の行動に責任をもつことについて考えさせ，自ら考え，行動したことに責任をもつための判断力を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・話し合いを通して，自分の行動に対して無責任になってしまう弱さや，それを乗り越えて自分を律しようとする強さなどについて，さまざまな見方で考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・主人公の他者の判断に流される姿や，それに対峙しようとする姿と，自分自身を重ね合わせ，自分の中にある規律に従い，責任ある行動を取ることについて考えを深めようとしているか。
		9月(2週)	【B(6)思いやり，感謝】 **13　父の言葉**	黒柳徹子さんが福祉やユニセフに携わる出発点となった少女時代の出来事を描いた文章を通して，他者への思いやりについて考えさせ，思いやりのある行動をしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・相手のことを考えて行動する思いやりの心について，状況や立場などによってさまざまな捉え方があることに気づき，考えを深めようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・普段の生活の中で，相手を思いやった行動をしているかを振り返り，思いやりについて自分のこととして考えようとしているか。
	他者の気持ち	9月(3週)	【B(7)礼儀】 **14　学習机**	お客さまを相手にトラブルを起こした新入社員の「私」が，自分の考えを改めていく姿を通して，人と関わるときに大切な礼儀の心について考えさ	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・主人公の「私」や大枝さん，お客さま（父親）といった，さまざまな登場人物の立場から，礼儀が人間関係に与える影響や，礼儀の意義などについての考えを深めているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】

シーズン	ユニット	月（週）	内容項目・教材名	ねらい	本時の評価の視点
				せ，相手を敬い，時と場に応じた行動を取ろうとする心情を育てる。	・相手への敬意が表れた態度を取ることや，時と場に応じた言動を取ることの意味を，これまでの自分やこれからの自分と結び付けて考えようとしているか。
	情報モラルについて考える	9月(4週)	【B(9)相互理解，寛容】 15　言葉の向こうに	SNS上でのトラブルについて描かれた教材を通して，異なる立場の者どうしのコミュニケーションの取り方や寛容さについて考えさせ，他者の思いや立場を考えて行動する実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・クラス内での意見交換などを通して，コミュニケーションを取るにあたり，さまざまな立場があることを理解し，それぞれの立場から考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・寛容な心をもって他者と関わっていこうとする姿勢の大切さについて，普段の自分の生活を振り返りながら考えようとしているか。
		10月 （1週）	【B(9)相互理解，寛容】 15　深めたいむ		
シーズン2　広い視野で	社会との関わりを考える	10月 （2週）	【C(12)社会参画，公共の精神】 16　紙芝居	ボランティアで紙芝居を上演することになった生徒たちの物語を通して，社会に積極的に関わっていくことの大切さについて考えさせ，社会的な役割を果たし，自ら協力していこうとする実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・教材を基に，さまざまな社会参画の在り方やその考え方について意見を交流し，社会参画や公共の精神の大切さについて考えを深めようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・社会に関わろうとしてきたこれまでの経験や，そのときの思いなどについて振り返り，社会参画や公共の精神について，自分のこととして考えようとしているか。
		10月 （3週）	【C(13)勤労】 17　私が働く理由	がん患者専門の美容師や靴磨き職人など，さまざまな職業に就いている人々の仕事への思いや考え方などを知り，働くことの意義や喜びについて考えさせ，自らも充実した働き方をしようとする実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・収入を得て生活を維持する，役割を通して社会を支える，自己実現を図るためのものであるなど，働くことについて，さまざまな面から考えているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・働くことの尊さや意義を理解することを通して，社会における自分の役割や将来の生き方などについて，考えようとしているか。
		10月 （4週）	【C(10)遵法精神，公徳心】 18　仏の銀蔵	高利貸しの男と金銭を借りている人々の昔話を通して，法やきまりを守ることの意義について考えさせ，それらを大切にして生活しようとする心情を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・法やきまりを守ることの意義について，登場人物の姿や自分の経験，友達との意見交流を踏まえて，さまざまな角度から考えを深めようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・登場人物の姿にふれ，自分の考えや言動を見つめ，法やきまりを守るために大切にしたい自分なりの考え方をもとうとしているか。
		11月 （1週）	【C(10)遵法精神，公徳心】 18　深めたいむ		
		11月 （2週）	【C(16)郷土の伝統と文化の尊重，郷土を愛する態度】 19　なおしもん	重要無形文化財の輪島塗に関する文章を通して，郷土に根ざした伝統と文化を大切にしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・郷土の伝統や文化に携わる人々の考え方や気持ちについて，友達の考えを参考にしながら，多面的・多角的に考えを深めようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・自分の地域の伝統や文化をどのように大切にしていくかを，具体的にイメージするなど，郷土やその伝統と文化の尊重について，自分のこととして考えようとしているか。
		11月 （3週）	【D(19)生命の尊さ】 20　捨てられた悲しみ	犬猫に関する環境省の調査資料，日本動物愛護協会のペット飼育に関するポスター，犬猫の殺処分を行う施設の職員の仕事を追った文章と写真を通して，生命を尊ぶことについて考えさせ，生き物の命を大切にしていこうとする心情を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・ポスター，資料，文章など多様な側面から考えたことを基に話し合いをし，さまざまな立場や視点から，生命に対する考えを深めようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・普段の生活の中で，自分が生き物の生命についてどのように捉え，行動しているかを振り返り，生命について自分のこととして考えようとしているか。

シーズン	ユニット	月（週）	内容項目・教材名	ねらい	本時の評価の視点
	広い世界に目を向ける	11月 （4週）	【D(20)自然愛護】 21 「ソーセージ」の悲しい最後	観光客の身勝手な餌やりが原因で駆除されてしまったヒグマのエピソードを通して，人と自然がよりよい関係を築くために必要なことについて考えさせ，自然を尊重し，進んで自然を愛護しようとするための判断力を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・教材に登場するさまざまな人の立場から多面的・多角的に視野を広げ，自然に対して人間として謙虚に向き合うなど，人間と自然との関わり方を捉え直しているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・普段の自分の過ごし方や感じ方を振り返るなどしながら，人間と自然とのよりよい共生の在り方を，自分のこととして捉えようとしているか。
		12月 （1週）	【C(17)我が国の伝統と文化の尊重，国を愛する態度】 22 日本のお米	米や稲が日本の食文化や自然環境を支えてきたことを説明した文章を通して，伝統的な農業や文化を引き継いでいくことの大切さについて考えさせ，自分にできることをしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・暮らしを支えてきた「米」や稲作について知ったことを基に話し合いをし，さまざまな視点から伝統的な文化の豊かさやそれを継承していくことの意義について考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・普段の生活における，自分と日本の伝統や文化との関わりを振り返り，それらを継承していくことの大切さについて，自分のこととして考えようとしているか。
シーズン2　広い視野で		12月 （2週）	【C(18)国際理解，国際貢献】 23 異文化の人々と共に生きる	日本人と外国の人との間に生じたギャップを巡る事例を通して，異なる文化をもつ人どうしが共生していくために大切なことについて考えさせ，異文化を尊重し，理解し合おうとするための判断力を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・教材やクラスの話し合いを通して，さまざまな文化や生活習慣があることや，誰もが自国の文化や生活習慣を大切にしていることについて考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・これまでの自分の考えや行動を振り返り，自国の文化も他国の文化も大切にしながら共存していくことを，自分のこととして考えようとしているか。
		12月 （3週）	【D(22)よりよく生きる喜び】 24 撮れなかった一枚の写真	フォト・ジャーナリストの吉田ルイ子さんがベトナム戦争取材中に抱いた葛藤を記した文章を通して，ヒューマニズムや職業観について考えさせ，人としての自分を知り，自分らしく生きていこうとする心情を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・教材に描かれた筆者の経験や考え方を基にした話し合いを通して，生き方やそれがもたらす喜びについて，さまざまな視点から考えを深めようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・自分が影響を受けた出来事などを振り返り，よりよい生き方やそれがもたらす喜びについて，自分のこととして考えを深めようとしているか。
シーズン3　共に学び合いながら	進級に向けた準備をする	1月(2週)	【B(8)友情，信頼】 25 親友	異性の友達と友情を育んできた生徒の物語を通して，性別等にとらわれない友情関係や信頼関係について考えさせ，友達を大切にしていこうとする心情を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・主人公の「僕」や美咲の思い，またクラスでの話し合いを通して，友情や信頼に対するさまざまな考え方があることに気づき，自分の考えを深めようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・普段の生活における自分の友達に対する態度などを振り返り，友情や信頼関係について，自分のこととして考えようとしているか。
		1月(3週)	【D(22)よりよく生きる喜び】 26 銀色のシャープペンシル	友達のシャープペンシルを拾って自分のものにしてしまったことを言いだせなかった主人公の姿を通して，心の弱さを乗り越えさせるものとは何かについて考えさせ，自分も弱さを乗り越えて生きていこうとする心情を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・心の弱さを乗り越えることについて，登場人物の姿や自分の弱さや強さ，友達との意見交流を踏まえて，さまざまな角度から考えを深めようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・「僕」の姿にふれ，自分の心の弱さや強さを見つめ，自分が心の弱さを乗り越えるために大切にしたいことについて考えようとしているか。
		1月(4週)	【C(11)公正，公平，社会正義】 27 やっぱり樹里は	不公正な場面を見すごさず，偏見や差別のない態度を取った生徒を描いた物語を通して，正義や公正さについて考えさせ，公正，公平に行動することで，よりよい集団や社会を形成していこうとする実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・主人公の「私」や樹里の思い，また，クラスでの話し合いを通して多様な考えにふれ，公正，公平な社会を実現するために大切なことについて，さまざまな側面から考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・普段の生活における自分の在り方を見つめ，常に公正，公平な態度を取ることの大切さや，それができなくなってしまう人間の弱さを乗り越えることを，自分のこととして捉えているか。
		2月(1週)	【A(3)向上心，個性の伸長】	百人一首大会でライバル関係にある生徒たちの物語を通して，自己を知	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・話し合いを通して，友達のよさや自分のよさについてさまざまな角度から見つめ，向上心や個性を伸ばしていくことの大切さにつ

シーズン	ユニット	月（週）	内容項目・教材名	ねらい	本時の評価の視点
			28 カメは自分を知っていた	り，向上心をもって物事に取り組む姿勢について考えさせ，自分のよさを伸ばしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	いて考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・自分の長所や短所などを見つめ，向上心や個性の伸長について，自分のこととして考えようとしているか。
		2月(2週)	【A(3)向上心，個性の伸長】 **28　深めたいむ**		
		2月(3週)	【D(21)感動，畏敬の念】 **29　命の木**	屋久島の原生林の様子を描いた文章を通して，人はどうして感動するのかについて考えさせ，自然などの美しさや人の力を超えたものに心を動かされることを大切にしようとする心情を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・筆者の見方やクラスでの話し合いを通して，他者の多様な考えにふれ，自然などに対して感動する気持ちをもつことについて，さまざまな側面から考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・これまでの自分の経験と照らし合わせながら，自然などの美しいものや気高いものにふれたときに心を動かされることや，心を動かされる自分自身を，大切にしていこうとしているか。
シーズン3 共に学び合いながら	よりよい自分を探す	3月(1週)	【D(19)生命の尊さ】 **30　エルマおばあさんからの「最後の贈りもの」**	死を迎えようとする老人とそれを見守る家族を描いた文章と写真を通して，尊厳ある生と死の在り方について考えさせ，命を大切にして生きていこうとする心情を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・教材に描かれた出来事や筆者の考えを基に話し合い，友達の意見を聞きながら，さまざまな側面から，尊厳ある生と死の在り方について考えようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・普段の生活や自分の身の回りを振り返り，生命の尊さについて自分のこととして考えようとしているか。
		3月(2週)	【内容項目を限定しない】 **31　道徳の学びを振り返ろう**	これまで記入した「学びの記録」や「ありがとう」の詩を基に，１年間の道徳で学んだことを振り返り，これからの自分の生き方について考えを深め，学んだことを生かしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	【一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているか】 ・１年間の道徳の学びをさまざまな視点で振り返るとともに，友達の思いや考えも知ることで，道徳的な価値やその学びの大切さについてさらに考えを深めようとしているか。 【道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか】 ・自分の１年間の道徳の学びを振り返りながら，自己の成長や考えの深まりについて考えようとしているか。